

心に広がる数学の世界を！ 多読・多聴で生きた英語を！

SEG®

& 横浜 姉妹校 エデュカ

アクセス▶JR新宿駅西口より徒歩7分



[2024年合格実績]

2025 新高1・新高2・新高3 4月入会・春期講習案内

目次

ご挨拶	01
春期講習講座一覧	03
春期講習手順のご案内	04
数学	05
高1	09
高2	11
高3	15
英語多読	19
高1	23
高2	25
高3	27
理科(物理・化学)	29
高1	37
高2	39
高3	42
特別講習・ゼミナール	45
4月入会手続・受講料のご案内	47
オンライン授業のご案内	50
オンライン授業 春期講習手順のご案内	56
英語多読郵送指導コースのご案内	57

中学1年～大学受験
科学的教育グループ **SEG**®
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-19

資料請求・お問い合わせ
TEL.03-3366-1466
月～金 14:00～21:00/土 13:00～21:00
<https://www.seg.co.jp/>



横浜 姉妹校 **エデュカ**

〒220-0011 横浜市西区高島2-19-2
横浜神谷ビル2F
TEL.045-441-1551 13:00～21:00
<https://www.educa.co.jp/>



SEGは、新宿本校のほか、姉妹校エデュカが横浜にあり、SEGのテキストで授業をしています。エデュカでは、SEGとレベル編成が異なる講座や、エデュカ独自の講座もあります。開講校は、以下のアイコンで表示しています。

新宿	SEGとエデュカの両方で開講している講座	横浜	SEGのみで開講している講座
-----------	----------------------	-----------	----------------

エデュカで開講している講座は、エデュカに直接お問い合わせ・お申し込みください。

入会説明会 予約はこちら
※詳しい日程・時間などの詳細や動画による科目説明は、右の二次元コードよりご覧ください。



新高1・2 1/26(日)・2/2(日) ほか
新高3 1/25(土)・2/15(土)・3/15(土)

自分を伸ばすのは 自分自身!

ふるかわ あきお
SEG代表 古川 昭夫

算数オリンピック副委員長、SSS英語多読研究会理事長
Z会数学科顧問、Y-SAPIX数学科顧問
元駿台予備学校数学科講師、元河合塾数学科講師
「大学への数学・合否を分けたこの1題」執筆者、「多読多読マガジン」執筆者
東京都立大学大学院理学研究科博士課程単位取得、同修士課程修了
東京大学理学部数学科卒業
東京教育大学附属駒場高校（現筑駒）卒



SEGの1年間のカリキュラムは、春期講習から始まります。 春期講習は無試験で受講できます。

SEGの1年間のカリキュラムは、季節講習も含んだ年間一貫カリキュラムで、春期講習から始まります。4月からの通常授業は、原則として春期講習の内容が学習済みであることを前提にスタートします。

4月からの入会をご希望の方は、春期講習の「指定講習」（もしくは「新規生専用講習」）から受講してください。

高1・高2	春期講習	通常授業 4～6月	夏期講習	通常授業 9～11月	冬期講習	通常授業 1～2月
	5日連続	週1回×12週	5日連続×2	週1回×12週	4日連続	週1回×7週
高3	春期講習	通常授業 4～6月	夏期講習	通常授業 9～11月	冬期講習	直前講習
	5日連続	週1回×12週	5日連続×2	週1回×12週	4日連続	4日連続

※上記は標準的なコースの授業日数です。一部のコース・講習は異なります。

※高3受験コースは、高2の冬期（一部は1月）より開講しています。英語の受験コースは、高3の春期より開講します。

学校の授業が基本です

学校の授業が充実しているのであれば、わざわざ塾に通う必要はありません。しかし、学校の授業が物足りない方・不安な方は、学校とは異なるアプローチで教えているSEGをご検討ください。

自由で楽しい数学を!

有名進学校でも、発想は正しいのに、先生の教えた手順と同じでないというだけの理由で、減点する先生がいます。それでは未知の難問を解ける力は育ちません。数学は自由で、楽しいものなのです。

公式の原理の理解が大事!

SEGで一番大事にしていることは、公式が自分で導けるように、公式を深く理解してもらうことです。例えば、三角関数の加法定理は三角関数の定義と基底変換から説明できます。基本原理を理解することが、複雑な問題を解く最大の基礎となるのです。

難問を解く快感を!

SEGの数学では、公式の暗記では解けない難問にチャレンジしてもらいます。隠された規則を発見し、それを証明できたときの快感こそが、数学学習の原動力だからです。純粋に未知の規則を発見する楽しさをSEGで味わってください。

双方向の授業で英語力を高めよう!

2006年に英語多読コースを開講以来、授業の半分は英語の原書の直読直解による多読（＝辞書を使わない読書）、残りの半分は外国人講師によるAll Englishでの双方向授業を実施しています。高校の英語クラスの外国人パートでは、Speaking, Discussion, Essay Writingを中心とした授業を展開しています。その結果、卒業生は大学でも外国人の先生の英語の授業で積極的に発言できるようになっています。一方、高2・高3では受験での得点力アップを目的とする授業も行っています。

58万冊の洋書で多読しよう!

SEGでは58万冊を超える多読図書を用意し、そこからみなさんの英語力に合わせ、楽しめる本を一人ひとりに選書します。最初は1冊300語程度の洋書を読んでいた生徒が、卒業する頃には1冊5万語を超す洋書を読むまでに成長します。問題集をガリガリやるのではなく、英語の読書を楽しみながら英語力を伸ばしませんか?

知的好奇心をくすぐる物理・化学の授業

学ぶことに喜びが伴わない授業は意味がないとSEGでは考えます。喜びが試験の点数だけでは寂しすぎます。物理や化学自体が面白いと思えることを重視して、日常生活での応用例・実例の紹介も交えて授業をしています。「知識を広げる」だけでない、「知識が活用できるように」面白さをSEGで味わってください。

季節講習

季節講習は、春期・夏期・冬期の年3回実施し、指定講習・特別講習・ゼミナールがあります。

指定講習

SEGの年間カリキュラムに組み込まれている講座です。夏期は前期と後期があります。

特別講習 ゼミナール

カリキュラム外の興味深い分野や、既習事項の演習講座、新規生のための講座などを幅広く用意しています。

通常授業

4～6月・9～11月・1～2月の3期に分け、週1回通う授業です。

選抜制

学期ごとにクラス分け試験（入会時には入会試験）を行います。

入会試験（クラス分け試験）

- 通常授業は選抜制ですので、入会時に入会試験（クラス分け試験）の受験が必要です。受験する際の参考として「入会試験参考資料」（1月下旬発行予定）をご用意しています。受付までお問い合わせください。以下でもご覧いただけます。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [入会案内] → [入会試験]
- 講習に入会試験が付属している講座については、別途試験のお申し込みは不要です。詳しくは、47ページ「通常授業 4月入会手続・受講料のご案内」をご覧ください。
- 合格基準点に達しない場合は、不合格となります。
- 入会後は通常授業の学期末ごとに、数学・物理・化学では理解度を確認するクラス分け試験（クラス分けのないコースでは実力試験）を、英語多読では英語運用能力を測るクラス分け試験を実施し、次学期のクラスを決定します。なお、試験結果が著しく悪い場合は受講を継続していただけないことがあります。

	講座名	SEG エ レ フ 方	レベル	時間	ページ	
高1	数学	● ●	D 基礎 E 上級	180分×5日間	p.10	
	指数・対数関数D/E	● ●	D 基礎 E 上級			
	整数と合同式R/S	● ●	R 基礎 S 上級			
	英語多読	● ●	基礎～中級			
	高1英語多読DE入会講座	● ●	基礎～中級			
高1	英語多読	● ●	基礎～上級	180分×5日間	p.24	
	英語多読多聴入門	● ●	基礎～上級			
	高1英語多読D/E/F	● ●	D 基礎 E 中級 F 上級			
	英語多読多聴R	● ●	基礎～上級			
	英語多読多聴指導【郵送】	*				
物理	● ●		最大4回貸出	p.57		
高1	物理	● ●		180分×5日間	p.38	
	高1・学び始める物理 —音や光の振動数—	● ●				
高1	化学	● ●		180分×5日間	p.38	
	高1・学び始める化学 —原子構造と周期律—	● ●				
高2	数学	● ●	E 基礎 F 中級 G 上級	180分×5日間	p.13	
	場合の数と確率E/F/G	● ●	E 基礎 F 中級 G 上級			
	微分入門(数Ⅱ)S	● ●				
	数学の論証M	● ●		180分×4日間	p.14	
	新高2生のための整数問題上級演習	● ●				
	数列【オンライン】	● ●				
	平面ベクトル【オンライン】	● ●		180分相当×4日間 (エデュカは5日間)	p.14	
	空間ベクトル【オンライン】	● ●				
	空空間ベクトル【オンライン】	● ●				
	高2	英語多読	● ●	F 中級 G 上級	200分×5日間	p.26
		高2英語多読F/G	● ●	F 中級 G 上級		
		高2英語多読Y/Z	● ●	Y 基礎～中級 Z 中級～上級		
	高2	英語多読	● ●	基礎～中級	最大4回貸出	p.57
		英語多読多聴入門	● ●	基礎～中級		
		英語多読多聴指導【郵送】	*			
高2	物理	● ●	α 基礎 β 中級～上級	180分×5日間	p.41	
	高2・学び始める物理α/β —力と加速度の法則—	● ●	α 基礎 β 中級～上級			
高2	物理	● ●	上級	180分×1日間	p.41	
	SEG物理H入門	● ●	上級			
高2	化学	● ●	高1物理Z 1～2月在籍者限定	180分×5日間	p.17	
	高2・学び始める化学FGH —原子構造・周期律・化学結合—	● ●	高1物理Z 1～2月在籍者限定			
高3	化学	● ●		180分×5日間	p.17	
	有機化学・構造理論YZ	● ●				
	理系数学演習F/G/H	● ●	F 基礎 G 中級 H 上級	180分×5日間	p.17	
	文系数学演習M	● ●				
	数学	● ●		180分相当×5日間	p.18	
	受験数学の定石【オンライン】	● ●				
	数ⅠA弱点発見!	● ●		180分×1日間	p.18	
	数ⅡB・ベクトル弱点発見!	● ●				
	数Ⅲ微積分講義Ⅰ(微分編)【オンライン】	● ●		210分相当×6日間	p.18	
	数Ⅲ微積分講義Ⅱ(積分編)【オンライン】	● ●				
数学論理克服講座α/β	● ●	α 基礎～中級 β 上級	180分×4日間	p.28		
受験英語多読F/G/H	● ●	F 中級 G 中級～上級 H 上級				
英語多読	● ●		200分×5日間	p.57		
高3	英語多読	● ●		200分×5日間(6日目試験)	p.43	
	受験英語多読多聴指導【郵送】	*				
	物理	● ●		180分×5日間		
	物理速修ダイジェスト	● ●				
	力学研究 実践編	● ●				
光波研究F/G	● ●	F 中級 G 上級				
高3	物理	● ●		180分×5日間	p.43	
	原子物理H	● ●	超上級			
	受験物理演習Z	● ●	受験物理演習Z 1～2月在籍者限定			
	化学速修ダイジェスト	● ●				
	化学	● ●		200分×5日間(6日目試験)	p.44	
反応速度と平衡の化学	● ●					
無機化学講義Ⅱ FG/H	● ●	FG 中級 H 上級				
無機と理論融合演習Ⅱ Y/Z	● ●	Y 中級 Z 上級				
理論化学講義Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ【オンライン】	● ●		※	p.54		
特別講習 ゼミナール	複素関数論の初歩	● ●	新高3～社会人	180分×5日間	p.45	
	eの超越性の証明	● ●	新高3～社会人	180分×1日間		
	現代生物学研究から考える有機化学	● ●	新高3	180分×2日間	p.46	
	英検®対策講座 準1級	● ●	新高1～新高3	180分×5日間		
	英検®対策講座 2級	● ●	新高3～新高3			
	Writing力養成・上級(英検®準1級受験程度)	● ●	新高1～新高3	180分×2日間		
Writing力養成・中級(英検®2級受験程度)	● ●	新高1～新高3				

高3対象の講座は、一部の講座を除きオンライン授業も開講します。詳しくは50ページ以降をご確認ください。
※理論化学講義Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳはそれぞれ授業時間が異なります。詳しくは54ページをご覧ください。

*英語多読多聴指導・受験英語多読多聴指導の詳細については、57ページをご参照ください。

●はSEGと同一のテキストを使用した講座を横浜エデュカでも開講いたします。ただし、レベル編成が異なる場合がありますので、詳細は横浜エデュカにお問い合わせください。

★は横浜エデュカ独自の講座です。

※SEG新宿本校の通常授業4月入会手続については、47ページをご覧ください。
※横浜エデュカの開講講座、お手続きなどについては、横浜エデュカにお問い合わせください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

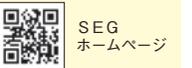
横浜エデュカ TEL: 045-441-1551
https://www.educa.co.jp/

受講科目・コース・レベルの選択

春期講習は無試験で受講できます。パンフレットをご参照のうえ、受講科目・コース・レベルをご選択ください。開講日程・担当講師・受講料・配信日程は、別紙の講座日程表でご確認ください。

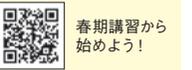
どのコース・レベルがよいか迷ったら

●説明会に参加する ▶▶▶ 説明会日程・詳しい時間や動画による科目説明は、SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) に掲載しています。



SEG
ホームページ

●判定問題で自己診断する ▶▶▶ 高1・高2の数学と英語多読、高2の物理で用意しています。高1数学、英語多読はSEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [春期講習から始めよう!] をご覧ください。高2数学、物理は受付に用意しています。



春期講習から
始めよう!

●入会試験参考資料で自己判断する ▶▶▶ 理科のコース選択の判断材料としてご利用ください。

※入会試験参考資料(1月下旬発行予定)は以下、または右の二次元コードからご覧ください。受付にも用意しています。SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [入会案内] → [入会試験]



入会試験

春期講習申込 (SEG新宿本校・対面授業)

●受付開始: [新高1] 1/27 (月) 14:00から / [新高2・新高3] 1/24 (金) 14:00から
*正会員 (現在通常授業を受講中) の方は、お届けしたご案内をご覧ください。

●申込に必要なもの:

- ・メイト会員登録票 (初めての方のみ・写真含む)
- ・メイト会員登録料500円 (初めての方のみ)
- ・講習申込書 ・受講料 (現金または振込の証明となるもの)
- ※クレジットカードはご利用いただけません。
- ※メイト会員登録料および受講料には消費税が含まれています。

メイト会員登録票・講習申込書は以下からもダウンロードできます。
SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [入会案内]

●申込方法: 窓口または郵送にてお申し込みください。

【窓口でお申し込みの方】

受付場所: H教室1階受付 受付時間: 月～金 14:00～19:00
土 13:00～19:00
※日曜休業

【郵送でお申し込みの方】

郵送先
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-19 「SEG受講手続係」宛
※事前の電話予約をお勧めしています (03-3366-1466)。

【振込先・口座名】

ゆうちょ銀行
ゆうちょ銀行からの振込先: 00120-4-712330
他の金融機関からの振込先: 〇一九店 当座 0712330
きらぼし銀行 新宿支店 普通 0331562
口座名 エスイージー

※会員番号と受講生徒名でお振り込みください。
会員番号をお持ちでない方は、電話番号を明記ください。
※振込手数料はご負担ください。

●以下の情報はWebでご覧いただけます (お電話でもご案内いたします)。

*空席状況

- ・SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [会員の方] → [講習空席状況]
- ・SEG MyPage (https://www.seg.co.jp/mypage/) → [講習空席状況]
- ※キャンセル待ちは承っておりませんので、ご了承ください。



講習空席状況

*講座の増設・中止など最新の状況

- ・SEGホームページ → [お知らせ]

講座の変更・取消

変更や取消の期日は、申込講座によって異なります。詳細は申込時にお渡しする「2025年度 春期講習について」をご確認ください。

おことわり

受講にあたっては、次の点をあらかじめご了承ください。

- ①SEGでは「問題の解答の解説」よりも「解くプロセス」「解法の背景と理論」を重視しています。
- ②生徒の理解に応じて、解説する問題数を調節しますので、テキストの全問題を解説しないことがあります。
- ③受講態度に問題が見られる場合や他の生徒の学習を妨げる言動がある場合、その他授業の妨げとなる場合には、退席を命じたり受講をお断りする場合があります。
- ④やむを得ない事情により、講師変更・合併授業もしくは授業形式の変更を行う場合があります。



「基礎の徹底理解」 + 「実験・発見・証明」

SEGの高校数学では、「基礎の徹底理解」と「実験・発見・証明」にこだわります。というのも、この2つは大学入試だけでなく、大学に入ってからも役に立つからです。数学は大学に入った後にこそ必要になる学問です。ですから、数学を単に入試で点を取るために学ぶのは、もったいないことです。大学入学後にも役立つ力の育成をSEGでは重視しています。

基礎の徹底理解とは

数学の学習において、基礎の徹底的理解はとても重要です。根本原理をしっかりと理解すれば、それに基づき、自由自在な発想ができるようになるからです。公式や解法の暗記は不要となります。

例えば、図1の斜線部分の面積 S の求め方として、多くの学校や塾で、斜線部分を細分して図2のような長方形たちの面積の和で「近似」して、極限

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n f(x_k) \Delta x_k = \int_a^b f(x) dx$$

を計算する方法（積分法）を学びます。

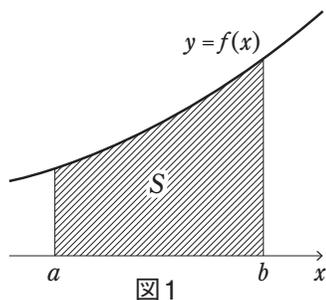


図1

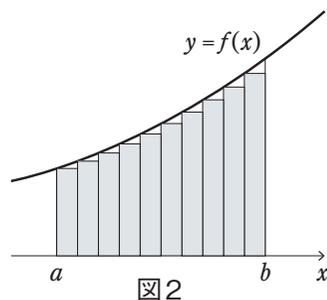


図2

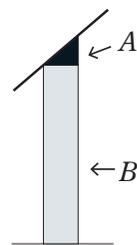
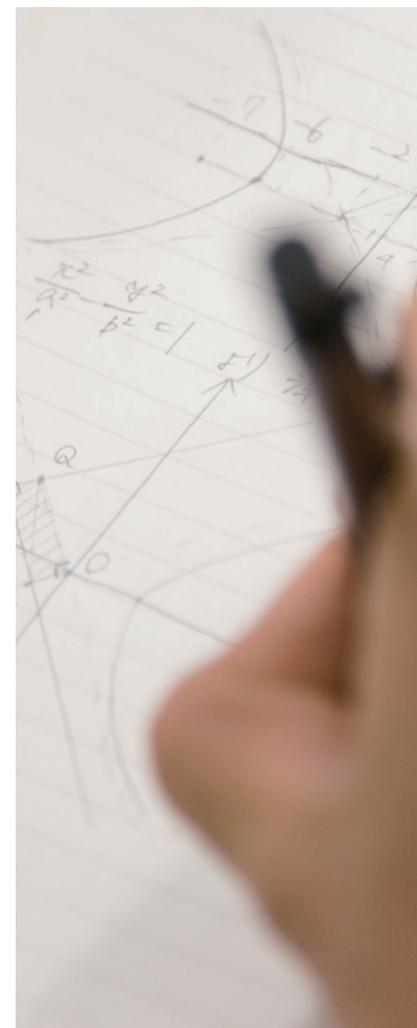


図3

でも、「近似して」って、何だか騙されているように思いませんか？ 分割の数 n を大きくすると、図3の黒塗りの部分の面積 A は確かにどんどん小さくなって0に近づいていきますが、図3の長方形の面積 B だってどんどん小さくなって0に近づきます。両方とも0に近づくのになぜ A を無視して、 B とみなしてよいのでしょうか？「小さくなるから無視できる」という説明だけでは不十分です。基礎を徹底的に理解するとは、例えば積分において、面積 A を無視しても良い理由をはっきり納得することなのです。そして、これが分かると、面積や体積の求め方としていろいろな細分を考案することができるようになります、思考の幅が広がります。



実験・発見・証明の醍醐味

基礎の徹底理解に加えて、大学入試の難問を解くために必要なものは、試行錯誤を繰り返す中で、問題の手がかりを発見し、それを論証する力です。初めて見るタイプの問題は、問題の解法を大量に暗記していても解けません。「より簡単な問題にして考える」「具体的な数値で考える」「十分条件を考える」など、いろいろな実験・試行錯誤を通じて、規則性を発見し、計算・証明していくことが必要です。そして、このような力こそ、社会に出て必要になる力にほかなりません。

たいていの難問は、直接的には解けません。自分で迂回路を発見し、いくつかのステップに分けて解いていくことが必要です。自力で解けるようになるには、「何に注目するか」「何を求めれば最終的な解に至るのか」を日頃から訓練することが必要なのです。

SEGでは、各問題の解き方を解説するだけでなく、解法の発見法を解説し、また授業中に実際に問題を解いてもらうことにより、解法を発見する楽しさを体験してもらいます。例えば、2021年度の下記の入試問題

- (1) ${}_{2021}C_{37}$ を4で割った余りを求めよ。(東大)
- (2) $\frac{2n C_n}{n+1}$ が素数となる正の整数 n をすべて求めよ。(東工大)
- (3) ${}_n C_k$ が素数 p となる自然数 n, k の組をすべて求めよ。(九大)

は2項係数に関する難問で、解法はいずれも異なりますが、普段から試行錯誤や必要条件・十分条件を考えることに慣れていれば、自然に解けてしまいます。考えるのが楽しくなれば、受験のための数学の勉強だって楽しくなるのです。SEGで考えることの楽しさを体験しませんか。

2024 合格者の声



たしか ふみひこ
田坂 文彦さん

東京大学
理科I類進学
(私)早稲田卒

多くの学びにつながる厳選された良問が魅力

入塾を決意したのは高2の夏です。それまでは解法を丸暗記して試験に臨んでいましたが、今後はそうした安易な方法が通じなくなるのではと心配になり、深い授業をしてくださると評判が高かったSEGを選びました。

最初に受講した単元は未習だったため噂に聞くハイレベルな授業についていけるのかとても不安でしたが、思っていた以上に分かりやすく丁寧に教えてくださり、受講開始から数日も経つと最初に感じた不安は消え、以降は授業が楽しみになりました。

SEGでは、問題演習の量をこなして定着させるのではなく、多くの学びにつながる厳選された良問を通して深い理解を獲得するという方針を取っているのです、短い時間であっても確実に学力を伸ばすことができます。優秀な人が多いSEGの環境の中で、一問一問着実にこなしていけば、気づかないうちに自然に学力が上がっていくはずですよ。

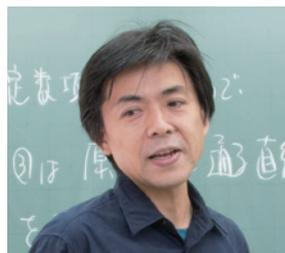
主任講師からひとこと

原理を理解することで未知の問題に対応できる

高1・高2の時期は、「一つの問題を深く掘り下げて、そこに隠れている原理を納得する」「難しい問題を時間をたっぷりかけて考え抜く」ということができます。そのことにより、解き方を覚えるだけでは絶対に手に入らない、未知の問題に挑む力・難問へ対処する力といったプラスαが身につくのです。

また、「微分・積分」「ベクトル」といった高校数学の柱となる内容について「なぜ？」を重視し、深く掘り下げて学習していきます。それにより、「問題の解き方を覚える」だけでは得られない、応用力を手に入れることができます。

上記のようなSEGの特徴を、この春期講習で味わってみてください。



高1・高2数学主任講師 大賀 正幸
 東京大学大学院理学系研究科修了
 同大学理学部情報科学科卒
 東京学芸大学附属高校卒

「正しく考える力」を身につけよう

入試制度がいろいろ変動する昨今ですが、詰まるところ要求されることは「正しく読み」「正しく考えて表現する」ことに尽きます。特に記述式試験では、答の数値が正しくても、その過程を正しく考えて表現できなければ評価されません。正しく考えることに必要なのは、普段から正しい考え方に触れ、自分の間違った答案のどこが誤りなのか、心の底から納得するまで考えることです。SEGは君たちが妥協せず正しく考えることを全力でサポートします。



高3数学主任講師 木村 浩二
 東京大学大学院数理科学研究科修士
 課程修了
 同大学理学部数学科卒
 灘高校卒

春期講習と4月からの通常授業の授業形式はほぼ同じです。春期講習を受講し、SEGの授業方式・レベルを確認のうえ、通常授業に入会してください。

高1・高2では、クラスにより多少異なりますが、概ね次のような形で授業が行われます。
 高3は、一部授業形態が異なります。

授業

新出事項の解説

例えば「微分」の初回であれば、「グラフを無限に拡大するとどうなるのか。1次近似とは何か」を1時間半程度で講義します。多くの場合、講義は生徒への質疑応答を交えて行われます。

基本問題の解説

多くの塾では計算式のみ板書ですが、計算式のみでなく、重要ポイントや着眼点を必ず板書します。
 高3では「方針の立て方」の説明に力点を置きます。

演習

生徒が自分で問題を解く時間を用意しています。講師は机間巡視し、ヒントを出したり、間違いを指摘したりします。
 高3の3～8月は予習前提の授業なので、演習時間はありません。9月からはテストゼミ形式の授業内演習となります。



予習

高1・高2 … 白紙の状態から新出事項を講義するので、予習の必要はありません。
 高3 …… 3～8月はテキストを全問予習してきてください。
 9月からのテストゼミでは予習は不要です。

復習・宿題

復習は必須です。
 その授業の回に学んだ考え方を確認し、テキストの問題や補充問題を解きましょう。そのうえで、高1・高2では毎週1～2時間程度で解ける宿題を課します。高1・高2の間は、復習と宿題をこなしていれば十分です。
 高2の冬期講習以降は受験演習となるので、自分が予習で解けなかった問題は、必ずノートを見ずに解き直して、自力で解けるようにしておきましょう。

発展課題

余裕のある方や意欲的な方のために、テキストに発展課題（チャレンジ問題）を用意しています。SEGで力をつけ、東大理系や難関医学部に合格した生徒のほとんどが、チャレンジ問題にも取り組んでいます（高3はありません）。

クラス分け試験

学期ごとに、理解度確認を兼ねたクラス分け試験があります。

単元の垣根を越えて数学を楽しもう

「三角関数」「ベクトル」「微分」……のように、高校数学は単元ごとに区切られており、どの学校でもそれを順番に教わります。しかし入試問題にはそのような区切りはありません。また、SEGで勉強していると「この問題が昔やったあんな話とつながっているなんて、数学って面白い」というような場面が数多く登場します。「ベクトルを使うと三角関数の問題が分かった!」とか「数列を使って確率の問題が解けた!」など、単元間のつながりを楽しむことは数学の醍醐味の一つです。

公式は「覚える」のではなく、「作る」!

参考書を開くと、さまざまな公式が載っていて、「これを覚えて問題を解こう」と強調されています。ですが、これらの公式を片っ端から暗記することが不可欠、というわけではありません。その分野の本質となることが理解できていれば、公式を自分で作り出すことができるからです。その経験を積んでいくことは、単に暗記量を減らすだけでなく、「基本原理を活用して、複雑な問題を解決する力」の育成につながります。

今までの学習進度に合わせた2つのコース

高1数学では、学習進度に合わせた2つのコースを用意しています。どちらのコースも、高2の11月までに高校数学をほぼ修了して、高2の冬期から大学受験に向けたカリキュラムが始まります。いずれも選抜制ですので、4月から通常授業を受講するには入会試験を受験し、合格する必要があります。

高1数学DEコース

クラスレベル ▶ D基礎 E上級 新横浜
開講曜日は、49ページをご覧ください。

数I・A(教科書の高1の範囲)が既習の方(中高一貫校で進度の速い学校の方など)を対象とします。クラスは、D(基礎)とE(上級)に分かれています。春期講習は**指数・対数関数D/E**を受講してください。

高1数学RSコース

クラスレベル ▶ R基礎 S上級 新横浜
開講曜日は、49ページをご覧ください。

高校数学をまだ習っていない方(高校受験をした方・中高一貫校で進度が標準的な学校の方など)を対象としたコースです。3~6月で数I・Aを、7月以降で数II・Bの一部を学習します。クラスはR(基礎)とS(上級)に分かれています。9月以降はRとSでカリキュラムが異なり、高2からは、Rクラスは高2数学Sコースへ、Sクラスは高2数学EFGコースまたはMコースへ接続します。春期講習は**整数と合同式R/S**を受講してください。

※横浜エデュカは、Rの1レベルです。

どのコースが適切? 「判定問題」を活用しよう!

受講コースを迷われる方のために、「判定問題」を用意しています。以下、または右の二次元コードよりご覧ください。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [春期講習から始めよう!]



年間進捗表

2025	春期講習	4~6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9~11月	冬期講習	1~2月	高2数学EFG/Mコースへ接続
	3時間×5日	3時間×12週	3時間×5日	3時間×5日	3時間×12週	3時間×4日	3時間×7週	
DE	指数・対数関数	図形と式 三角関数	数列	論理と図形	微分(数II) 平面ベクトル	積分(数II)	空間ベクトル	高2数学 Sコースへ接続
S	整数と合同式	三角比、三角関数 2次関数	指数・対数関数	図形と式	図形と式(続編) 平面と空間の ベクトル	微分(数II) オプション:数列	微分・積分 (数II)	
R	整数と合同式	三角比、三角関数 2次関数	指数・対数関数	図形と式	数列 図形と式(続編)	多項式と 因数定理	場合の数と確率	

春期 指数・対数関数D/E

新高1数学D/E 指定講習
D基礎 E上級 180分×5日間

新横浜

指数関数は $f(x+y) = f(x) \cdot f(y)$ を、対数関数は $g(xy) = g(x) + g(y)$ を満たす連続関数です。バクテリアの増殖、海の深さと明るさの関係、音階と振動数の関係など、自然界には指数関数や対数関数で記述される現象が多数あります。この講座では、厚み1で光がa倍となる「魔法のガラス」の概念を導入し、指数・対数関数を直観的に理解してもらうとともに、電卓を利用するなどしてさまざまな問題演習を行います。

4月から数学DEコースの通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

春期 整数と合同式R/S

入会試験付 新高1数学R/S 指定講習
R基礎 S上級 180分×5日間

新横浜

整数は深く掘り下げていくと、暗号理論や本のISBNコードといった、現代数学や情報科学の最先端にもつながる興味深いジャンルです。この講座を通じて、約数・倍数・素数・割算といった基本的な概念はもちろんのこと、合同式を利用して、無限にある整数を上手に処理する術などを身につけましょう。

講座最終日の入会試験で、4月からの「R/S/不合格」を判定します。

※横浜エデュカは、Rの1レベルです。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

受講生の声 指数・対数関数

- 非常に丁寧な授業で、つまずきやすいところを重点的に解説してくれるのが良かった。(開成)
- 問題をたくさん解いてその解説だけをする授業ではなく指数・対数の定義や公式の証明に重きを置いた授業で、受けていて少しずつ分かっていく感じが面白く、とても意義のあるものになった。基礎の大切さがよく分かった。(筑附)
- 丁寧に説明してくださって、本当に分かりやすかったです。一人ひとり見て回ってくださったので質問もしやすく、とても良い授業でした。(聖心女子)
- 生徒と一緒に答を導くように解説して下さるところが良かったです。(学習院女子)

受講生の声 整数と合同式

- 問題を解く考えの基盤から教えてくださったので、理解しやすかったです。(白百合)
- 説明がとにかく分かりやすかったです。宿題も、授業で習ったことを活かすとすべてできたので、教わったことが身につけている実感がありました。(学習院)
- 解き方だけでなく、そこに至るまでの発想や、なぜそのようなのかなどを詳しく教えていただき、とても成長できた。いろいろな視点から問題を見ることができて楽しかった。(巣鴨)
- 未習だったので難しいと感じたが、問題演習の前に先生が例題を交えて基礎から教えてくださったので、とても分かりやすかった。別解や+aの知識などもたくさん学べて面白かった。(青山学院)

まずは、原理を理解しよう

せっかく労力をかけて学ぶのですから、近視眼的に解法の暗記に走るのではなく、原理を理解した方が得です。原理を理解し、それを応用して難問にチャレンジする楽しさをみなさんに伝えることが、私たちの使命です。

理系数学では微積分の意味の理解を重視!

高2数学EFGコース、高2数学Sコースの微積分の授業では、

$$dy=f'(x)dx \quad \int_a^b f'(x)dx=f(b)-f(a)$$

の2つの式の意味の理解を重視し、「微小変化同士は正比例すること」「微小変化を足し合わせて、変化の総量を求めること」を徹底的に習得します。これにより、複雑な図形の面積や曲線の長さが計算できるだけでなく、

均一な太さ・密度の糸の両端を同じ高さで固定するとき、糸の描く曲線は、 $y = \frac{e^x + e^{-x}}{2}$ のグラフと相似であることを示せ。

のような物理の問題も解けるようになるのです。微積分は、大学での数学・物理・化学・経済学の基礎技術です。SEGでは、高校生のみなさんに、深く微積分の概念を理解してもらいたいと思います。

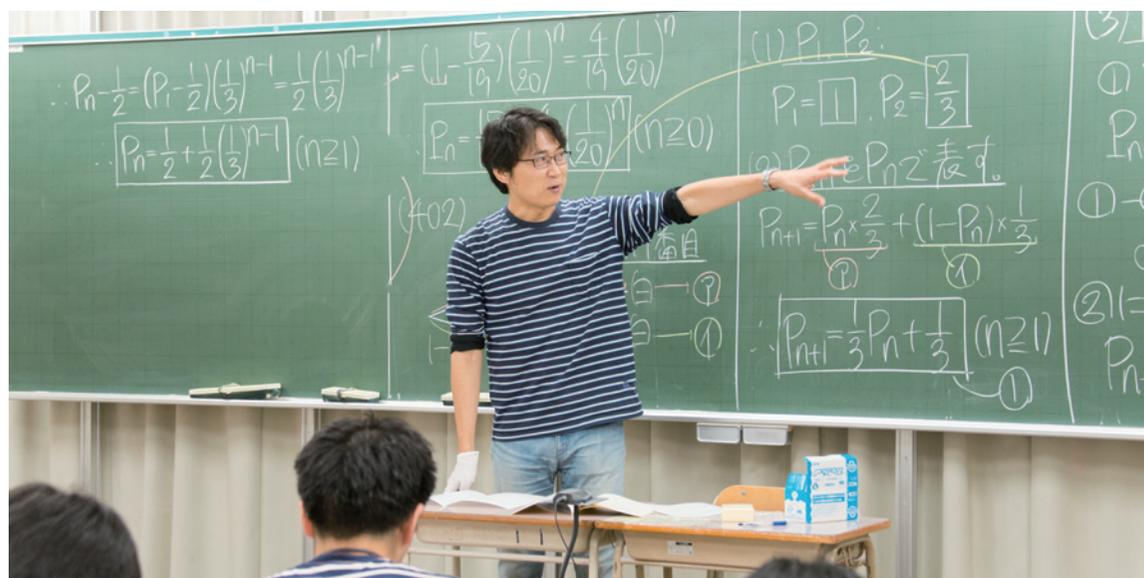
文系数学は解法を発見するための思考法を重視!

高2数学Mコースでは、知識よりも考える過程を重視し、未知の問題に対して自分で解法を発見するための思考法を習得してもらいます。難関大学の入試では単に公式を適用するだけでは解けない問題が数多く出題されるからです。例えば、2021年度の一橋大前期1番の問題、

1000以下の素数は250個以下であることを示せ。

は、いわゆる「問題集の典型問題の類」ではありません。2、3、5のいずれかの倍数となるものの個数なら典型問題で容易に、734個と求まります。これから素数2、3、5を除くと731個なので、あと19個の合成数を見つければ良いことになります。2、3、5の倍数でない合成数を作るには? と考えていくこの問題を解決することができます。

このように、まず問題のやさしい部分を先に考え、あと何が必要かを考えて次のステップに進む、というような2段階思考法で多くの問題が攻略できます。公式の使い方をマスターするだけでなく、このような問題を「やさしいステップに分けて解く」という技術を文系の方にも習得してもらおうのが、SEGの高2数学の授業の特長です。



今までの学習進度に合わせた3つのコース

高2数学では、学習進度に合わせた3つのコースを用意しています。どのコースも、**高2の11月までに高校数学をほぼ修了して、高2の冬期から大学受験に向けたカリキュラムが始まります。**いずれも選抜制ですので、4月から通常授業を受講するには入会試験を受験し、合格することが必要です。

高2数学EFGコース【理系】

クラスレベル ▶ E基礎 F中級 G上級 新横浜
開講曜日は、49ページをご覧ください。

数Ⅱ・Bおよびベクトルが既習で、数Ⅲが必要な理系・医系志望者を対象とします。4～11月で数Ⅲ・Cを扱います(微積分、複素数と図形、2次曲線)。教科書の枠を超えた内容も扱い、本質・面白さを伝えます。クラスは、E(基礎)、F(中級)、G(上級)に分かれています。春期講習は **場合の数と確率E/F/G** を受講してください。数Ⅱの微分が既習でベクトルが未習の方は **平面ベクトル 空間ベクトル** (どちらもオンラインのみ) も受講してください。

※横浜エデュカは、E/Gの2レベルです。

高2数学Sコース【理系・文系】

開講曜日は、49ページをご覧ください。新横浜

数Ⅱの微分、ベクトルが未習の方を対象とし、9～11月終了時にEFGコースに追いつきます。春期から夏期前期は、数Ⅱの微分・積分、ベクトルを中心に学習します。東大理系・科学大(旧東工大)受験レベルを意識した授業ですが、数学がやや苦手な人でもついてこられるよう配慮します。夏期後期から11月まで、理系の方は数Ⅲの微積分を学び、高校数学のほぼ全範囲を修了します。数Ⅲを必要としない文系の方は、夏期後期からMコースに合流します。春期講習は **微分入門(数Ⅱ)S** を受講してください。

高2数学Mコース【文系】

開講曜日は、49ページをご覧ください。新横浜

数Ⅱ・Bおよびベクトルが既習で、受験に数Ⅲを必要としない文系の方を対象とします。高2の春期～11月では数Ⅰ・A・Ⅱ・Bの主要分野およびベクトルを、教科書や参考書とは異なる切り口で学習します。知識よりも考え方を重視します。高2の冬期以降は受験コースに接続し、大学受験を直接意識した授業を行います。考え方だけでなく、問題解決をスムーズにする知識、技術、計算法などにも触れます。授業は東大文系・一橋大志望者にレベルを合わせますが、数学が多少苦手な人でもついてこられるように留意して授業をします。春期講習は **数学の論証M** を受講してください。

※受講コース・クラスを迷われる方のために、「判定問題」を用意しています。受付までお問い合わせください。

年間進捗表

2025	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	1～2月	受験数学理系 FGHコースへ接続
	3時間×5日	3時間20分×12週	3時間×5日	3時間×5日	3時間20分×12週	3時間×4日	3時間30分×7週	
EFG (理)	場合の数と確率	微分(数Ⅲ)	複素数と図形	G: 2次曲線と空間図形 EF: 2次曲線	積分(数Ⅲ)	受験数学 (数列・確率)	受験数学 (写像・整数)	受験数学文系 Mコースへ接続
S (理文)	微分(数Ⅱ)	平面と空間のベクトル	積分(数Ⅱ)	極限と微分(数Ⅲ)	微分・積分(数Ⅲ)			
M (文)	さまざまな論証	多項式とその微積分・関数の値域	数列	場合の数と確率	ベクトル 三角関数 有名不等式	受験数学 (整数・多項式)	受験数学 (写像・漸化式、 確率と漸化式)	

- (1) Sコースは8月(夏期後期)より理系専用クラスとなり、文系の方はMコースに合流します。
- (2) Sコース(理系)向けのオプション講習として、夏期に「複素数と図形」、冬期に「2次曲線」「数Ⅲ微積分の探求」を開講します。
- (3) 高2数学は、授業時間が学期によって異なります。授業開始・終了時間は49ページをご覧ください。

※春期講習の講座案内については、次ページをご覧ください。

春期 場合の数と確率E/F/G

新高2数学E/F/G 指定講習
E基礎 F中級 G上級 180分×5日間

新横浜

確率は生物学・薬学・経済学などをはじめ、多くの分野を学ぶのに必要な概念であり、現代社会を合理的に生きていくためにも必須の知識です。この分野を敬遠する方は多いですが、むしろ得点源にしやすい分野です。基本から応用まで、興味深い例題を通じて講義・演習します。数列の漸化式・和が未習の方は、先に**数列**を受講してください。

4月から数学EFGコースの通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

前提知識 数列の漸化式・和

※横浜エデュカは、E/Gの2レベルです。

春期 微分入門(数Ⅱ)S

新高2数学S 指定講習
180分×5日間

新横浜

数Ⅱの微分法を講義・演習します。関数 $y=f(x)$ のグラフがなめらかなとき、1点 $(a, f(a))$ を中心に顕微鏡を覗くとグラフは直線に見えます。このミクロの世界での直線(とその傾き $=f'(a)$)を調べるだけで $f(x)$ の複雑な変化が分かってしまう、これが微分法の考え方です。数学および自然科学全般から多様な題材を提供し、みなさんに自力で関数の変化を調べてもらいます。

4月から数学Sコースの通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

春期 数学の論証M

新高2数学M 指定講習
180分×5日間

新横浜

「証明」についての講義・演習を行います。講義では集合と論理およびいろいろな証明方法を確認します(集合の利用、三段論法、背理法、対偶など)。演習では、不等式、整数、有理数・無理数などを題材にさまざまな証明問題にチャレンジしてもらいます。「補題を設定して示す」「具体的に実験して証明の方向性を探る」などの実践的な方法論も提示し、入試レベルの難易度の高い証明問題にも通用するような思考法を伝授します。

4月から数学Mコースの通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

春期 新高2生のための整数問題上級演習

新高2数学 特別講習
180分×4日間

新横浜

整数については一通りのことを学んでいるはずなのに、さらさらと解けるか?と言われると必ずしもそうはいかない、という方は多いことでしょう。あるいは「典型的な整数問題」ならば対応できるが、少し難しめの大学入試問題になると途端に手が出なくなったり、手出しはできるがとても恐る恐るだったり。この講座では、テーマとなる4つの問題を用意し、その問題を「スムーズに」解決するための知識・手法を身につけ、数多くの整数問題に対応できる力をつけることを目的とします。各自「自由に」予習したうえで授業に臨んでください。授業では、テーマ問題・予習問題の解説が双方向スタイルで行われます。そのうえで、再度復習の際に従来と違った爽快感のもと、さらさらと解決できるようになる喜びを味わいましょう。もちろん講義での解説とは違った、より明快な別解も大歓迎です。基礎的な事項(教科書程度の内容+合同記法(合同式))を習得済みの、中～上級者にお勧めの講座です。

春期 オンラインのみ 数列

新高2数学 特別講習
180分相当×5日間

新横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、50ページ以降をご覧ください。
数列と数学的帰納法が未習または苦手な方のための講座です。数列には、「数がある規則に従って一列に並べられたもの」という捉え方と、「帰納的に定義される関数」という捉え方があり、どちらもとても大事な考え方です。SEGでは、数列の帰納的定義と数学的帰納法も丁寧に扱います。

※昨年度冬期講習までの同名講座と同内容です。

春期 オンラインのみ 平面ベクトル

新高2数学 特別講習
180分相当×4日間 ※エデュカは180分相当×5日間

新横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、50ページ以降をご覧ください。
ベクトルが未習の方、あるいは苦手な方のための講座です。ベクトルを伸ばす・つなぐから始めて、ベクトルの1次結合、1次独立性、内積の図形的意味、内積の計算法とその応用について講義・演習します。移動としてのベクトルと、数の組としてのベクトルの両方を使えるようになります。

※昨年度冬期講習までの同名講座と同内容です。

春期 オンラインのみ 空間ベクトル

新高2数学 特別講習
180分相当×4日間

新横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については、50ページ以降をご覧ください。
平面ベクトルが既習であることを前提に、空間ベクトルについて学びます。空間でのベクトルの1次結合や1次独立、内積の利用から始めて、空間内での直線の式、平面の式、球面の式について講義・演習します。空間ベクトルを習得することで、空間図形の問題に挑むための術を手に入れましょう。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

オンラインのみ 以外の講座は対面授業が原則ですが、都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

受講生の声 場合の数と確率

■ 確率に対し、どのようなスタンスで臨めばいいのか良問を使用して分かりやすく解説してもらえたので、理解が深まった。(筑駒)

■ 場合の数や確率に苦手意識があったが、面白い問題を解いたり、先生の体験談やゲームの確率について話を聞いているうちに苦手意識がなくなり、とても楽しく受けられた。宿題を添削して下さるため、解説を読んでも分からなかった間違いの原因に気づけて良かった。(女子学院)

■ 今まで、問題を解く時は公式などを暗記してそれに当てはめて解いているだけでしたが、今回の講座ではなぜそうなのかを詳しく解説して下さったので、とても興味深く問題に取り組むことができました。(鷗友学園)

受講生の声 微分入門(数Ⅱ)

■ 初めて習う単元でしたが、一つひとつの手順をゆっくり分かりやすく、かつ何度も繰り返し教えていただいたので、授業内で微分についてしっかりと理解することができました。自分で考えても分からなかった問題も、先生の解説を聞くことで原理を理解し、納得することができました。(白百合)

受講生の声 数学の論証

■ 「この問題にはこの解き方だ」と思っていたような問題でも、複数の解法で検討して、より分かりやすい方法で解くことができることを痛感した。(攻玉社)

「解法の原理」と「解法の多様性」が重要!

多くの塾・予備校では、授業は入試問題の解法を伝えることに主眼が置かれています。授業に出れば確かに「分かる」のですが、「解法の作り方がよく分からないので、問題と解法のパターンを暗記して乗り切ろう」ということになりがちです。

それに対して、SEGの受験数学コースでは、次の2つを重視した授業を行っています。

- (1) 「解法の原理」を講義する
 - (2) 問題を解く際、どの「原理」を使うか、どう「原理」を組み合わせるかを講義する
- 例えば、

問題1

t が $0 < t < 2$ の範囲を動くとき、
直線 $l: y = tx - t^2$ の通過する領域 W を求めよ。

というような問題は、ほぼすべての塾・予備校のテキストにも載っています。おそらく授業でもこの問題は、「 t の方程式 $t^2 - xt + y = 0$ が $0 < t < 2$ に解をもつ条件で解ける」と教えてくれるでしょう。しかし、「方程式の解」に帰着する方法しか知らなければ、

問題2

t, s が $0 < t < 2, 0 < s < 2$ の範囲を動くとき、
直線 $l: y = (t+s)x - t^2 + s$ の通過する領域 W を求めよ。

となると、お手上げでしょう。

SEGでは、問題1を解説する時点で、実数 t の存在条件に帰着される解法の原理と、 x を固定して t を動かして、 y の変域を調べる解法の原理の双方を講義し、それらの長所・短所をいろいろな問題を通じて理解してもらいます。そのような訓練をしていけば、問題2も難なく方針を立てて解けるようになるのです。

SEGの数学は、高3の8月までに「解法の原理」を講義し、問題を解くときに「解法の原理」をどう活用すればよいか、ということを伝えます。テキストでは扱う問題を最小限に厳選し、「1問で多くの原理が学べる問題」を収録しています。このテキストを使った授業により、暗記に頼らず大学入試問題が解ける思考法を鍛えます。

9月以降はテストゼミで答案作成技術をブラッシュアップ!

9月以降はテストゼミ形式で問題演習を行い、「解法の原理」の選び方、試行錯誤から正答を導くコツ、ケアレスミスを最小限にするための見直し方法の技術を向上させます。



志望校に応じて、コースを選ぼう

高3数学では、志望に合わせた2つのコースを用意しています。いずれも選抜制ですので、4月から通常授業を受講するには入会試験を受験し、合格する必要があります。

受験数学理系FGHコース【理系・医系】

クラスレベル ▶ **F**基礎 **G**中級 **H**上級
開講曜日は、49ページをご覧ください。 **新宿 横浜**

2次試験・私大入試に数Ⅲを含む、理工系・医歯(薬)系受験者を対象とします。F(基礎)、G(中級)、H(上級)の3レベル編成です。春期講習は**理系数学演習F/G/H**を受講してください。

受験数学文系Mコース【文系】

開講曜日は、49ページをご覧ください。 **新宿 横浜**

2次試験・私大入試に数Ⅲを含まない、文系受験者のためのコースです(主に東大・京大・一橋大)。春期講習は**文系数学演習M**を受講してください。

※いずれのコースも、1~2月の授業内容を既知として授業は行われますので、新規入会希望で1~2月の授業内容を学びたい方は、春期講習で**受験数学の定石**(オンラインのみ)も受講してください。

年間進捗表

2025	春期講習	4~6月	夏期講習	9~11月	冬期講習	直前
	3時間×5日	3時間30分×12週	3時間×5日×2	3時間30分×12週	3時間20分×4日	
FGH (理・医)	入試に必要な基本原理の理解と習得		入試問題演習	テストゼミ+添削・採点		大学別対策 分野別対策
M (文)						

※春期講習の講座案内については、次ページをご覧ください。

2024 合格者の声



ながた たいし さん
永田 泰士 さん

東京大学
文科I類進学
(開成卒)

厳選された問題を通して数学を第一の武器にできた

数学の実力を高めるため、高1から3年間SEGに通いました。宿題の量が比較的少なく高校生活との両立が容易なことや、先生方の語る姿や話題から数学への愛を感じるなどから、とても良い塾を選んだと思いました。

とりわけ高3の1学期のクリーム本演習では、重要なエッセンスの詰まった少量の問題を丁寧に扱うことで、多様な問題に対応する力を底上げしてくださり、結果的には数学を第一の武器にすることができました。

2学期以降のテストゼミでは、成績優秀者の点数や名前がクラス内で開示されますが、これが大きなモチベーションになりました。掲載されると「次も頑張ろう」と思え、名前がなければその悔しさを次回に向けることができたからです。テストゼミの中で初めて東大の過去問に触れた時、自分の中に「案外解ける」という感覚が生まれ、自分の実力向上を実感できたことが印象に残っています。

※文中に出てくる「クリーム本」はSEG高3・4~6月の数学テキストです。

春期 理系数学演習H

受験数学理系H 指定講習
上級 180分×5日間

新宿 横浜

理系・医系で数学がかなり得意な方を対象に、空間ベクトルの内積と1次独立性の応用、複素数と複素数平面、空間図形の求積について取り扱います。基本事項の確認および標準～難の問題演習を通じて、ベクトルや複素数平面を使いこなせるようにします。予習が必須です。

4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

前提知識 数Ⅲの微積分、複素数平面(教科書程度)

春期 理系数学演習G

受験数学理系G 指定講習
中級 180分×5日間

新宿 横浜

理系・医系で数学が得意な方を対象に、空間ベクトルの内積と1次独立性の応用、複素数と複素数平面、空間図形の求積について取り扱います。基本事項の確認および標準～やや難の問題演習を通じて、ベクトルや複素数平面を使いこなせるようにします。予習が必須です。

4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

前提知識 数Ⅲの微積分、複素数平面(教科書程度)

春期 理系数学演習F

受験数学理系F 指定講習
基礎 180分×5日間

新宿 横浜

理系・医系の方を対象に、平面ベクトル、空間ベクトルおよび複素数と複素数平面について、講義と演習を行います。ベクトルについては、1次独立性や内積についての完全理解とその使いこなしを目標とします。また、複素数平面については、積による回転、絶対値と円の式を取り扱います。この講座で、入試の標準レベルの問題を着実に解きこなす力をつけましょう。予習が必須です。

4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

前提知識 複素数平面(教科書程度)

春期 文系数学演習M

受験数学文系M 指定講習
180分×5日間

新宿 横浜

東大・京大・一橋大などの文系難関大を目指す方を対象に、図形問題の攻略法の基礎を講義します。図形問題を解くための基本手法としては、初等幾何、座標幾何、ベクトル、三角比・三角関数などがあります。多くの入試問題は、これらの中から適切に手法を選択し、多少の試行錯誤をすることで無理なく解決できます。この講座で、図形問題を解くうえで基本となる技術やものの見方を確認し、それらの適用方法や試行錯誤の方法を身につけましょう。予習が必須です。

4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

前提知識 数Ⅰ・A・Ⅱ・B、ベクトル(教科書程度)

春期 オンラインのみ 受験数学の定石

新高3数学 特別講習(文理共通)
180分相当×5日間

新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については50ページ以降をご覧ください。
受験数学に必要な根本原理を学ぶ講座です。高2の1～2月の授業内容の中から、写像、順像法、逆像法、通過領域を講義します。これらの考え方を十分に理解し、使いこなせれば、入試問題を解く幅が広がります。4月以降の授業は、これらの事項は既知のものとして進みます。

受講生の声 理系数学演習

- ただ問題を解くだけでなく、その考えの本質的な部分や視点まで根本的に教えていただいたので、数学が楽しくなりました。(筑駒)
- 別解をたくさん教えてくれるので、自分に合った解法を選択することができる点が良かった。(駒場東邦)

受講生の声 文系数学演習

- 一つの問題に対して多角的なアプローチを考えてくれたり、他の問題でその手法が使えるかどうかまで教えてくれました。「自ら試してみたい」と思える授業で、とても楽しかったです。(鷗友学園)
- 問題をいきなり解説するのではなく、「どういった要素から解き方を選ぶのか」から考え始めるところが良かった。(渋谷教育渋谷)

春期 数ⅠA弱点発見!

新高3数学 特別講習(文理共通)
各180分×1日間

新宿 横浜

春期 数ⅡB・ベクトル弱点発見!

既習分野の数Ⅰ・A、数Ⅱ・Bおよびベクトルの現在の実力を自己判定するための講座です。夏以降に本格的な入試問題に挑むためには、それまでに苦手な分野をつぶしておかなければならないので、この春にそれをあぶり出しておくことが有効です。この講座では、前半の時間で実力判定問題を解いてもらい、後半にその解説を行います。共通テストレベルのやさしい問題からやや難しい問題まで幅広く取り揃えています。

春期 オンラインのみ 数Ⅲ微積分講義Ⅰ(微分編)

新高3数学 特別講習(理系)
210分相当×6日間

新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については50ページ以降をご覧ください。
分数関数、三角関数、指数対数関数の微分とその応用を講義します。高2の冬期講習・1～2月開講「数Ⅲ微積分講義Ⅰ」と同内容です。

前提知識 多項式の微分、積分、平面ベクトル

春期 オンラインのみ 数Ⅲ微積分講義Ⅱ(積分編)

新高3数学 特別講習(理系)
180分相当×5日間

新宿 横浜

この講座は、録画授業の映像配信となります。オンライン授業については50ページ以降をご覧ください。
数Ⅲの微積分の続きです。置換積分・部分積分、面積・体積といった基本はもちろん、曲線のパラメータ表示、パラメータ積分といった発展的な内容も扱う予定です。単なる「技法紹介シリーズ」にはせず、微少量解析とその総合という微積分の発想そのものについても詳しく講義します。高2の冬期講習・1～2月開講「数Ⅲ微積分講義Ⅱ」と同内容です。

前提知識 積・商・合成関数の微分、三角・指数・対数関数の微分

公開期間 4～6月の通常授業と併行受講も可能なように、6月末まで公開します。

春期 数学論理克服講座 α/β 新高3数学 特別講習(文理共通)
α基礎～中級 β上級 180分×4日間

新宿 横浜

この講座では論理の必須項目を講義し、また演習を通じて、受験数学を攻略するために必要な論理的思考法を教授します(命題と条件、任意と存在、「ならば」と同値変形、背理法、対偶、必要性和十分性など)。論理は、それ自身が試験で出題されるだけでなく、論証問題、値域・軌跡問題などの数学の多くの分野で必要となります。この講座で「論理的なものの見方・考え方」をしっかりマスターし、本格的な受験勉強に備えましょう。文系・理系は問いません。

※昨年度高2冬期講習の同名講座と同内容です。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

サンプル
問題

- a, b, x を実数とする。
- (1) x の不等式 $ax+b>0$ を解け。
 - (2) 適当な x に対し、 $ax+b>0$ となるための条件を求めよ。
 - (3) 任意の a に対し、適当な x をとれば $ax+b>0$ となるための条件を求めよ。

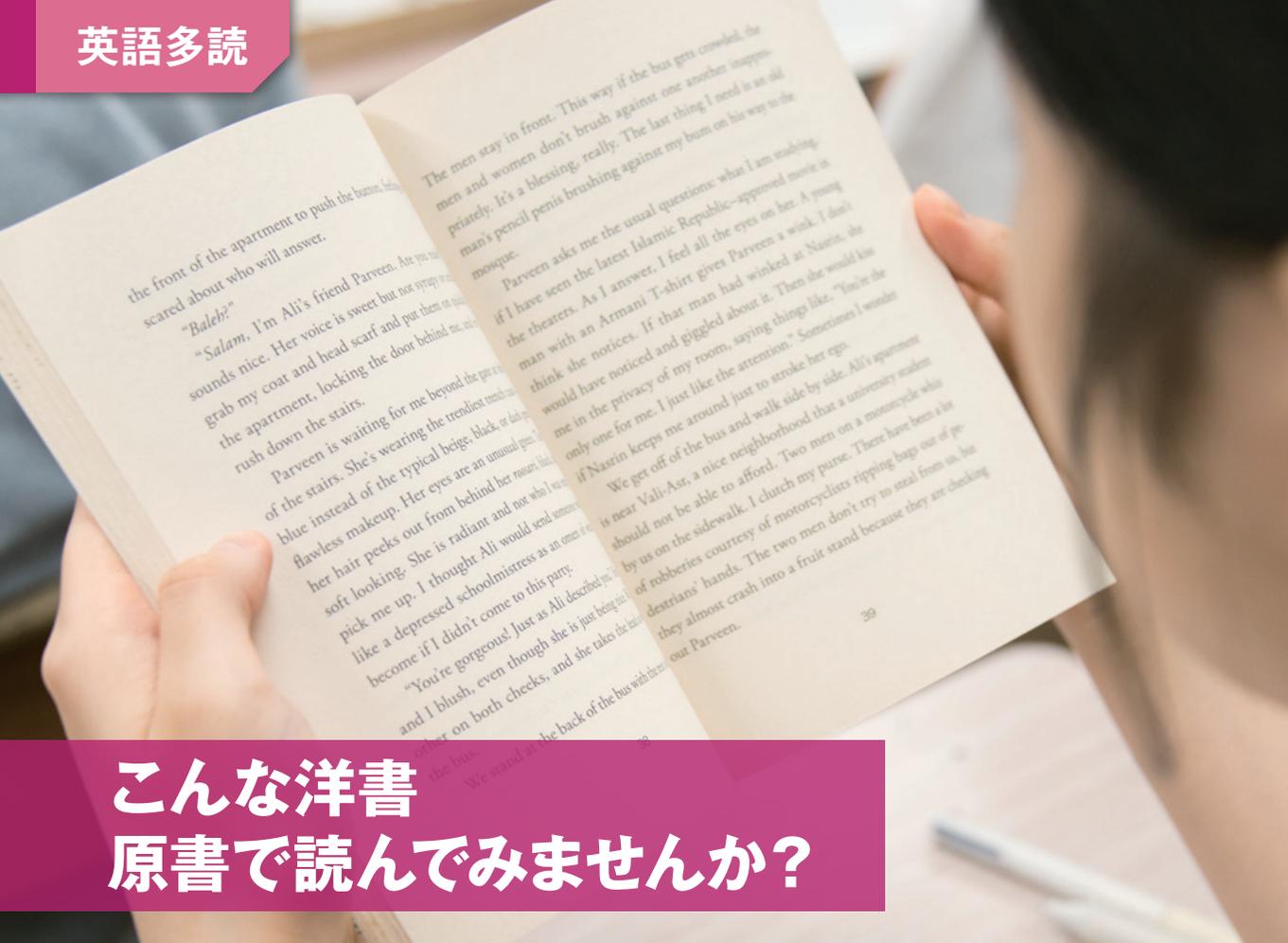
 α, β 選択の目安

- (1) (2) (3) がすべて分かる、という方は β を、そうでないという方は α を選択しましょう。

このほかに、複素関数論の初歩 e の超越性の証明 (45ページ) があります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

オンラインのみ 以外の講座は対面授業が原則ですが、都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。この映像は後日SEGオンラインで公開し、オンライン授業としても受講いただけます(オンライン授業の詳細は50ページ以降をご覧ください)。



こんな洋書 原書で読んでみませんか？

次の洋書は、2024年秋にSEGの高2・3英語多読クラスで実際に読まれた本の一例です。



The One Memory of Flora Banks

著者：Emily Barr
総語数：17,645語

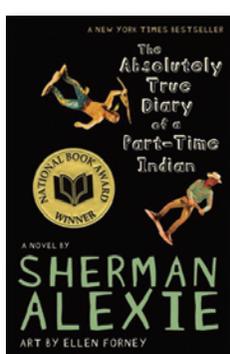
記憶力に問題を持つ少女Floraは、何でも忘れるのに幼馴染のBFとキスした思い出だけは記憶に残っており、彼と再会するため、彼を探す旅に出る。



Wonder

著者：R.J.Palacio
総語数：73,053語

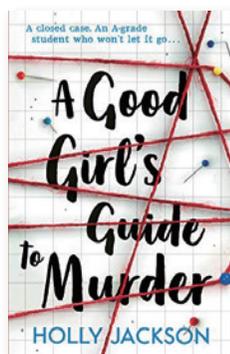
頭蓋骨が変形して生まれた少年と周囲の子供の物語です。2017年に映画化され、日本でも映画を観た人は多いでしょう。高1から高3まで多くの生徒に感動を与えています。



The Absolutely True Diary of a Part-Time Indian

著者：Sherman Alexie
総語数：44,275語

インディアン居留地に住んでいたインディアンの高校生が一念発起して、居留地外の白人の通う学校に通います。インディアン差別の実態と、それを飛び越える男子高校生の様子が面白い。



A Good Girl's Guide to Murder

著者：Holly Jackson
総語数：101,302語

イギリスの田舎町に住む女子高生が、その町で起こった「男子高校生による女子高生殺人事件」を調べていくと、別の真相が明らかになっていく。全3巻。

問題集をやるより、まずは本を読もう！

英語を学ぶ目的って、何でしょう？ 入試問題を演習し、入学試験で良い点を取ることも必要ですが、それ以上に、英語を使ってほかの国の人々と交流し、より良い世界を創っていくことではないでしょうか？

日本に住んでいると、日常的に英語を使ってコミュニケーションする機会はなかなかありませんが、**英語の本を読み、英語で感動し、英語で知識を増やすことならいつでもどこでもできる**のです。SEGの英語多読クラスで、外国人の先生から直接英語で習い、そして自分が読めるやさしいレベルの本から、読める本のレベルを少しずつ上げていけば、受験前までには英文を速くしっかり読めるようになります。それと併行して、少しずつ受験のための英語の勉強もしていくのが、SEGの英語多読コースです。

なお、高1英語多読DEFコース、高2英語多読FGコースは、授業の半分が外国人講師による英語のみの授業です。東大・京大などの学校推薦型選抜では英語での質疑応答もありますが、多読クラス卒業生は、特に事前準備なしで乗り切っています。英会話の訓練はSEGだけで十分です。

英語が苦手でも大丈夫！

最初から分厚い洋書を読める人はほとんどいません。高1、高2、高3どの学年でも、受講生の英語力・読書経験を考慮し、**気楽に読めるやさしい本から、徐々にレベルを上げていきます**。やさしい本をある程度長期間にわたって読んでもらうことになりますが、着実に読む本のレベルを上げていくことができます。

一人ひとり、英語力・読書経験・趣味が異なるので、多読指導は個別指導制となっており、クラスでは原則として全員が異なる本を読むことになります。



英語が得意でも退屈しません！

現在英語が得意な方は、やさしく気楽に読める本から始めて、短時間で長い本を、速く・正確に読めるようになります。多読は個別指導のため、読める方には難しい本もどんどん読んでもらうので、英語が得意な方でも退屈することはありません。

高2から徐々に受験対策にもシフト

多読コースでは、高1から高3の3年間で300万語を多読し、その中で、大学入試に必須となる基本的な表現を自然に覚えていきます。単語を覚えて文法問題演習を行う方法に比べて一見遠回りに見えますが、3つの大きなメリットがあります。

- (1) 英単語の、実際の英文の中での使われ方を含めた「幅広い意味」が身につく
- (2) 単語の組み合わせによる表現の多様性に触れることで、自然な表現が身につく
- (3) 長文に慣れることにより、英文を速く正確に読めるようになる

かなり複雑な英文を日本語に訳さずに英語のまま大意把握できるようになり、基礎単語・基礎文法・基礎語彙が高2の終わりまでに習得できていれば、高3になってから精読・和訳・英訳の訓練をするだけで、東大・京大・国立大医学部や、私大文系難関校に十分に合格可能です。多読コースで英語力を伸ばし、海外大学に進学する生徒も毎年数名います。

主任講師からひとこと

英語を楽しみながら、英語脳を手に入れよう

SEGの英語多読コースでは、高3の最後まで、授業時間の半分で授業内多読を行います(残りの半分は外国人講師による4技能訓練、あるいは受験指導専門講師による入試英語対策指導です)。多読の長所は、ある程度読めるようになると内容に集中して読めることです。集中的に読めるようになると英語で考える脳ができるので、英文を速く正確に読めるようになり、試験の際も余裕を持って読むことができるようになります。短文の寄せ集めを読むのはつまらないですが1冊の本を読み切るのは楽しく、英語で多読ができるようになると、社会人になってからも楽しめます。



英語多読主任講師 古川 昭夫
東京都立大学大学院理学研究科博士
課程単位取得
同修士課程修了
東京大学理学部数学科卒
東京教育大学附属駒場高校(現筑駒)卒

Three Ways to Develop Your English Ability



外国人パート主任講師
Mark Koopman
University of British Columbia 卒

The goal of our high school program is to help you develop your English ability so that you can do well both on English exams and in life. The program has three main parts: intensive reading, academic writing, and discussion. By doing intensive reading, you will expand your vocabulary and become used to reading longer and more complicated sentences. Through academic writing, you will develop your ability to organize your thoughts and write in a clear and logical way. And through discussion, you'll develop the confidence and fluency necessary to express yourself in English.

多読と精読で、受験英語の得点力をつけよう

高2英語多読Y/Zと高3受験英語多読F/G/Hクラスでは、日本人講師による精読パートと多読パートのセットで授業を行います。精読では、文構造や指示語はもちろんのこと、多義語の意味や語のニュアンスといった細かい点にまで気を配り、論理の流れをとらえて、英文が言っていることを正確に読み取る訓練をします。文法・語法・語彙・構文の学習と合わせて「厳密に、しっかり」学ぶ精読パートと、「楽しく、たくさん」読む多読パートの組み合わせで、受験のみならず、一生使える英語力を目指します。文法や構文に不安があり、受験英語での得点力を伸ばしたい人は、ぜひ多読と精読を両輪として、英語力を伸ばしてください。



英語精読パート主任講師
松本 尚一
東京大学大学院工学系研究科修士課
程修了
同工学部建築学科卒
久留米大学附設高校卒



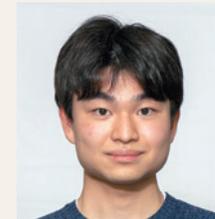
おさない くらら
長内 加楽 さん

東京大学
理科I類進学
(聖心女子卒)

実際の入試で役立った英語多読での経験

洋書を読むことで英語力を上げるというSEGの方針を聞き、見たことのないような本をたくさん読めることに魅力を感じて入塾しました。初めのうちに読むのは簡単な洋書で意外でしたが、読みやすいものから徐々に段階を踏んだからこそ、最終的には分厚い洋書をスラスラ読めるようになったのだと思います。ずっと読みたいと思っていたハリー・ポッターや好きなラブストーリーを読むことで自然と英語読解力が身についたので、一石二鳥でした。

東大入試では小説が出題されるので、大きなアドバンテージになりました。共通テストも長文が多く、エッセイも出題されたので、多読の経験が大いに役立ちました。



すみたに ひろあき
住谷 拓明 さん

順天堂大学
医学部進学
(海城卒)

英語を英語のまま理解する感覚を養えた

SEGでは数学の面白さを教えてくれると聞いて、中1の春期講習で数学を受講しました。その後、中2から英語多読、高2から化学を受講しました。SEGの授業はその科目の面白さ、関連する知識を利用する楽しさを知ることができる、中身の濃いものでした。

特に英語多読では、外国人の先生と話したり動画を観たり、さまざまなジャンルの洋書を読んだりという多彩なスタイルを通して、英語を英語のまま理解する感覚を掴むことができました。長文問題を、洋書を読む時のように日本語に訳さずとも内容を理解し楽しんで読むことができるようになったのは、多読のおかげです。



なしもと しおり
梨本 菜 さん

東京大学
文科Ⅲ類進学
(女子学院卒)

英語多読を通して多様な見方を知ることができた

幼いころから読書が好きで、英語の本を数多く読むSEGの授業形態に魅力を感じて入塾しました。堅苦しくなく、おしゃべりをしている感覚で受けられる外国人パートの授業に惹かれたことも理由です。

外国人パートは、いい意味で“勉強している”という雰囲気がなく、面白いアニメーションや映画などの鑑賞を通して、英語を楽しむという感覚が身につきました。

多読パートでは、初めは短めの絵本を読むばかりで本当に分厚い洋書を読めるようになるのか不安な気持ちになることもありましたが、学年が上がり、本のレベルや語数が上がっていくうちに読解力もアップしていることを実感でき、嬉しかったです。戦争に関する本を読んだ時は、日本語話者以外の多面的な戦争観を知ることができ、ただ「楽しい」だけでなく読書経験を得られました。これからの学びや生き方につながる貴重な体験ができたこと感謝しています。

生の英語のシャワーを浴びよう!

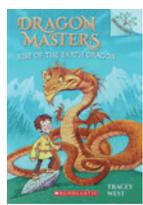
英語のペーパーバックを楽しんでみたい方、入試の長文問題やリスニング問題を得意になりたい方にお勧めなのが、英語多読コースです。多読と外国人講師による英語での授業を通じて英語を英語のまま処理する能力を高め、インプット・アウトプットの精度を上げていきます。長文読解力が急速に伸びるだけでなく、文法・語彙力も自然に上がっていくのが特長です。

各自に合わせた多読個別指導

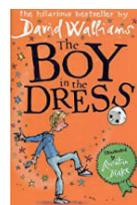
洋書の読書経験がない方には1冊500語未満のやさしい本から、読書経験のある方には快適に読めるレベルの本から読んでもらいます。継続生や帰国生がDarren ShanやHarry Potterのような原書を読んでいる隣で、新規生がやさしい絵本を読む光景は珍しくありません。現在の英語力・読書経験に応じて個別に選書するので、英語が多少苦手でも大丈夫です。また、英語力のある方が、やさし過ぎて退屈することはありません。

58万冊を超す蔵書で、多読をサポート

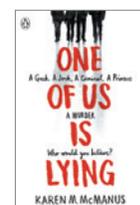
多読クラスでは、年間50万語以上を目指して読書をしてもらいます。これは単純なようで、実は簡単ではありません。みなさんの中には、教科書、参考書、問題集、試験問題以外で、長文を読んだ経験がない方も多いのではないのでしょうか? 多読クラスでは、まず、1冊が5,000語程度の洋書が確実に読めるようになるまで、簡単な本をしつこいくらい読んでもらいます。それを土台に、1冊1万語の本、2万語の本と読む長さ・難易度を上げていきます。1冊2万語以上の本を読めるようになれば、英語の読書は日本語の読書と同じように楽しく感じられるようになり、受験の長文問題を長いと感じることはなくなります。



Dragon Masters
総語数：6,016語



The Boy in the Dress
総語数：22,585語



One of Us Is Lying
総語数：91,844語

「多読+All Englishの授業」「多読・多聴集中授業」が選べます

高1英語多読DEFコース

クラスレベル ▶ D基礎 E中級 F上級
開講曜日については、49ページをご覧ください。

新横浜

180分(20分休憩含む)の授業のうち、80分が日本人講師による多読指導、80分が外国人講師による精読・Discussion・Writingの授業のコースです。通常授業は、クラス分け試験の結果に応じて、D(基礎)・E(中級)・F(上級)の3レベルに分けて指導します。1クラス8~18名程度の少人数クラスです。

※横浜エデュカは、E相当の単独レベルです。

英語多読多聴Rコース

クラスレベル ▶ R基礎~上級
開講曜日については、49ページをご覧ください。

新横浜

180分(20分休憩含む)の授業で、多読・音声や映像を用いた多聴を集中的に行うコースです(中3との合同クラス)。リスニング・シャドーイングも行います。英語への苦手意識が強い方、英語が得意でSEGでは集中的に読書をした方、家では読書の時間がとれないので授業の中で集中的に多読をしたい方のためのコースです。1クラス8~18名程度の少人数クラスです。なお、年度の途中で、クラス分け試験の結果に応じてDEFコースに変更することもできます。春期講習は英語多読多聴入門を受講してください。

※4月からの通常授業は全クラス選抜制ですので、受講には入会試験での合格が必要です。春期講習を受講できない方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

※対面授業に通えない方のための「英語多読郵送指導」については、57ページをご覧ください。

- (1) 高1英語多読コースに入会を希望する方は、高1英語多読DE入会講座 または 英語多読多聴入門 がお勧めです。なお、多読は個別指導ですので、継続生用のクラスでも安心して受講いただけます。
- (2) 英語に自信のある方は、積極的に高1英語多読Fにチャレンジしてください。
- (3) レベルを迷われる方のために、以下に「判定問題」を掲載しています。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [春期講習から始めよう!]
- (4) 下記はいつでも4月からの入会希望者を対象としていますが、講習のみの単独受講も可能です。

春期 高1英語多読DE入会講座

入会試験付

新高1英語多読 新規生専用講習
基礎~中級 180分×5日間

新横浜

多読が初めてで、高1英語多読DEFコースに新規入会を希望される方のクラスです。1回の授業は休憩時間20分を含む180分授業で、半分を日本人講師が授業内多読指導を行い、半分を外国人講師が精読・Discussion・Writingの指導を英語で行います。授業内で実際に洋書を読む時間があり、やさしい本から始め、読書の様子や英作文の力を見て、各自のレベルに合った本を「宿題」として読んできてもらいます。講座最終日の入会試験で、英語力と志望により、4月からの「D/E/F/R/不合格」を判定します。※都合により対面授業に参加できない場合は外国人パートに限りZoom中継配信による視聴も可能です。受講生はこのうち代表クラス(同一レベルで1クラス)の映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

春期 英語多読多聴入門

入会試験付

新中3・新高1英語多読 新規生専用講習
基礎~上級 180分×5日間

新横浜

多読が初めてで、高1英語多読Rコースに新規入会を希望される方のクラスです。やさしいリーダー・絵本から始め、現時点の英語力で無理なく読める多種多様な本を集中的に多読・多聴してもらいます。多読は個別指導なので、英語が苦手な方でも、英語が得意な方でも参加いただけます。外国人パートはありません。多読経験のある方は英語多読多聴Rがお勧めです。講座最終日の入会試験で、英語力と志望により、4月からの「R/D/E/F/不合格」を判定します。※この講座はZoom中継配信、録画映像公開は行いません。

春期 高1英語多読D/E/F

入会試験付

新高1英語多読D/E/F 指定講習
D基礎 E中級 F上級 180分×5日間

新横浜

D(基礎:英検®3級程度)、E(中級:英検®準2級程度)、F(上級:英検®2級以上)の3レベル編成です。1回の授業は休憩時間20分を含む180分授業で、半分を日本人講師が授業内多読指導を行い、半分を外国人講師が精読・Discussion・Writingの指導を英語で行います。授業内で実際に洋書を読む時間があり、読書の様子や英作文の力を見て、各自のレベルに合った本を「宿題」として読んできてもらいます。多読経験者対象の講座ですが、多読の経験は問わず基礎から指導しますので、新規生の参加も歓迎です。講座最終日の入会試験で、4月からの「D/E/F/R/不合格」を判定します。※都合により対面授業に参加できない場合は外国人パートに限りZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこのうち代表クラス(同一レベルで1クラス)の映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。※横浜エデュカは、E相当の単独レベルです。

春期 英語多読多聴R

入会試験付

新中3・新高1英語多読多聴R 指定講習
基礎~上級 180分×5日間

新横浜

多読経験者対象の講座です。各自が現時点の英語力で無理なく読める多種多様な本を集中的に多読・多聴してもらいます。多読は個別指導なので、英語が苦手な方でも、英語が得意な帰国生でも参加いただけます。外国人パートはありません。多読が初めての方は英語多読多聴入門がお勧めですが、日程の都合がつかない方はこの講座も受講できます。講座最終日の入会試験で、4月からの「R/D/E/F/不合格」を判定します。※この講座はZoom中継配信、録画映像公開は行いません。

このほかに、英検®対策講座 準1級/2級 Writing力養成・上級 Writing力養成・中級(46ページ)があります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

多読で総合的な英語力を伸ばそう!

SEGでは、英語読書を通じて英語を直読直解する力を高め、インプット・アウトプットの精度を上げていきます。長文読解力が急速に伸びるだけでなく、文法・語彙力も、文法を中心に学習する従来型のクラスより高い効果があります。受験までに、100万語から200万語の多読をすることで、大学受験や大学入学後に必要な語彙力・読解力・表現力をつけます。

思った時がスタートの時
早速多読を始めよう!

「この時期から多読を始めて受験に間に合うの?」と思われる方もいるでしょう。しかし毎年、高2の春期から多読を始めた方も、多数受験に成功しています。英語といえば「文法・構文・単語の暗記しかない」と思いがちですが、暗記中心の勉強法はストレスがたまります。それに対して、**自分が読める本、自分の興味がある本を英語で読書する多読はストレスの少ない方法であり、(1)楽しく、(2)読書速度が上がり、(3)頻出表現を自然に覚えることができる、合理的な学習法です。**

「多読」で語彙を確実に増やします

多読の良いところは、

- (1) 英単語の、実際の英文の中での使われ方を含めた「幅広い意味」が身につく
- (2) 単語の組み合わせによる表現の多様性に触れることで、自然な表現が身につく
- (3) 長文に慣れることにより、英文を速く正確に読めるようになる

の3点です。



学習スタイルに応じた2つのコース

横浜エデュカの高2英語多読精読コースは、SEGとカリキュラムが異なります。詳細は横浜エデュカのホームページをご覧ください。

高2英語多読FGコース

クラスレベル ▶ F中級 G上級 新横浜
開講曜日については、49ページをご覧ください。

200分(20分休憩含む)の授業のうち、90分が日本人講師による多読指導、90分が外国人講師によるAll Englishでの精読・文法・会話・英作文指導のコースです。多読パート指導の中で、英作文・リスニング演習も行います。通常授業は、クラス分け試験の結果に応じて、F(中級)・G(上級)の2レベルに分けて指導します。なお、年度の途中でも、クラス分け試験の結果に応じてYZコースへ変更することも可能です。1クラス8~18名程度の少人数クラスです。春期講習は自分でレベルを決めて**高2英語多読F/G**を受講してください。

高2英語多読YZコース

クラスレベル ▶ Y基礎~中級 Z中級~上級 新横浜
開講曜日については、49ページをご覧ください。

200分(20分休憩含む)の授業のうち、90分が日本人講師による多読指導、90分が別の日本人講師による日本語での文法・精読・和訳指導のコースです。大学受験に備えて読解・英作文力を着実につけ、受験での得点力を早め確実にしたい方に適しています。なお、年度の途中でも、クラス分け試験の結果に応じてFGコースへ変更することも可能です。1クラス8~18名程度の少人数クラスです。春期講習は自分でレベルを決めて**高2英語多読Y/Z**を受講してください。

※4月からの通常授業は全クラス選抜制ですので、受講には入会試験での合格が必要です。春期講習を受講できない方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

※対面授業に通えない方のための「英語多読郵送指導」については、57ページをご覧ください。

- (1) 多読は個別指導ですので、多読が未経験の方も安心して受講いただけます。
- (2) 受講コース・レベルを迷われる方のために、以下に「判定問題」を掲載しています。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [春期講習から始めよう!]
- (3) 下記はいずれも4月からの入会希望者を対象としていますが、講習のみの単独受講も可能です。

春期 高2英語多読F/G

入会試験付

新高2英語多読F/G 指定講習
F中級 G上級 200分×5日間

新横浜

日本人講師が多読指導を行い、外国人講師が精読・文法・会話・英作文の指導を英語で行います(各90分)。授業内で実際に洋書を読む時間があり、読書の様子を見て、適切な本を「宿題」として読んできてもらいます。F(中級:英検[®]準2~2級程度)、G(上級:英検[®]準1級程度以上)の2レベル編成です。多読の経験は問いませんが、継続生に混じって積極的に授業に参加する意欲が必要です。

講座最終日の入会試験で、4月からの「F/G/不合格」を判定します。

※都合により対面授業に参加できない場合は外国人パートに限りZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこのうち代表クラス(同一レベルで1クラス)の映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

春期 高2英語多読Y/Z

入会試験付

新高2英語多読Y/Z 指定講習
Y基礎~中級 Z中級~上級 200分×5日間

新横浜

大学受験に備え、多読に加えてリスニング・文法・構文・精読の基礎を固める講座です。授業は多読指導が90分、精読・文法指導が90分で、両パートとも日本人講師が担当します。精読パートでは、英文法の学習に加えて読解演習を行います。Zは、高1までの英語学習内容を十分理解している方が対象です。大学入学共通テスト(リーディング)の過去問で7割以上得点できることが受講の目安です。自信のない方はYを受講してください。多読は個別指導のため、経験の有無は問いません。

講座最終日の入会試験で、4月からの「Y/Z/不合格」を判定します。

※都合により対面授業に参加できない場合は精読パートに限りZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこのうち代表クラス(同一レベルで1クラス)の映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

このほかに、**英検[®]対策講座 準1級/2級** **Writing力養成・上級** **Writing力養成・中級** (46ページ)があります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

英検[®]は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

2024 合格者の声



やまと ゆうた
大和 優太 さん

東京大学
理科I類進学
(麻布卒)

多読以外にも魅力のあるSEGの英語の授業

当時通っていた塾の英語の授業があまり楽しくなく、身につけていないと感じたため、SEGの英語多読を受講しました。授業がとても面白くこの塾なら英語力をつけられると思い、入塾することにしました。生徒と先生の距離が近く質問しやすい雰囲気があり、良い意味で塾とは思えないようなアットホームな空気が流れていました。

多読パートでは、それほど難しい英語の本を文字通り大量に読みます。大量に読むことで単純に読むスピードが速くなるだけでなく、物語の展開も考えながら読むことになるため内容理解にもつながり、入試の読解問題も解きやすくなりました。

高2から始まる精読パートも、丁寧に分かりやすいものでした。文法解説はもちろん、受験生が間違えやすい事項や差がつきやすい問題も重点的に解説してくださいました。SEGの英語には、多読以外の魅力もあることに気づき、この塾で学べば大丈夫だと確信しました。

思った時がスタートの時。早速多読を始めよう!

「多読で受験?」と思われる方も少なくないでしょう。しかし毎年、**新高3の春期から多読を始めた方の多数が、受験に成功しています。**この時期になると「文法・構文・単語の暗記しかない」と思われがちですが、それだけが効果的な英語学習法ではありません。

多読を始めれば、英文を読む速度が速くなり、英語に関する勘も向上するので、普通の受験勉強と併行して多読をすることは大学入試対策としても実は効果的なのです。

「多読＋精読」で強靱な英語力・得点力をつけよう!

SEGの受験英語多読FGHコースは、国公立大学の2次試験、私立大学の**一般入試対策のクラス**ですが、**学校推薦・公募推薦を受験する方も例年多数受講**(昨年度京大1名、東北大医学部1名・経済学部1名・工学部1名、東工大1名、一橋大1名が合格)しています。

多読は大学に入ってから役に立つ技術なので、学校推薦・公募推薦で受験する方も、ぜひSEGの多読クラスで英語力を伸ばしてください。選抜制ですので、4月からの通常授業受講には入会試験を受験し、合格することが必要です。

横浜エデュカの受験英語コースは、SEGとカリキュラムが異なります。
詳細は横浜エデュカのホームページをご覧ください。

受験英語多読FGHコース

クラスレベル ▶ **F**中級 **G**中級～上級 **H**上級
開講曜日については、49ページをご覧ください。

新宿 横浜

受験英語多読G/Hクラス

ICU・早大国際教養などの英語重視の私立文系から、東大文系・一橋大などの国立文系、および東大理系・科学大(旧東工大)などの国立理系、東大理Ⅲ・科学大(旧医科歯科大)・千葉大などの国立医学部から慶應・慈恵・順天などの私立医学部まで、英語で差をつけたい受験生を対象とし、長文問題演習を中心に、和訳、英訳、自由英作文、文法・語法、語彙、要約、リスニングまで総合的な英語力を養います。Gは中級～上級レベル、Hは上級レベルです。9月からはテストゼミとなります。春期講習は、4月からの受講予定クラスに応じて **受験英語多読G** または **受験英語多読H** を受講してください。

受験英語多読Fクラス

東大・国公私立医学部から私立文系まで幅広い受験生を対象とし、授業内多読と長文問題演習を中心に、和訳、英作文、文法・語法、語彙、リスニングまで総合的な英語力を養います。9月からはテストゼミとなります。春期講習は **受験英語多読F** を受講してください。

※対面授業に通えない方のための「受験英語多読郵送指導」については、57ページをご覧ください。

高3英語多読各クラス 2024進学実績

H	東大(理Ⅰ・理Ⅱ・文Ⅰ・文Ⅱ・文Ⅲ)、京大(農・教育)、医科歯科大(医)、東北大(医・工・経済)、北大(医・総合理系・理)、一橋大(経済・社会・法)、金沢大(医)、弘前大(医)、鹿児島大(医)、信州大(医)、千葉大(薬)、東京外大、慶應大(医・薬・看護・理工・環境・経済・商・法)、早大(理工・政経・文・国教・文構・法・商ほか)、慈恵会(医)、順天堂(医)、東京女子医(医)、帝京(医)、日医(医)ほか
G	東大(理Ⅰ・理Ⅱ・文Ⅰ)、京大(農・理)、東工大(生命理工・物質理工)、一橋大(経済)、農工大(工)、北大(総合理系)、群馬大(医)、千葉大(理)、都立大、慶應大(理工・経済・法)、早大(基幹理工・創造理工・教育)、理科大、上智、明治、立教、青山、慈恵会(医)、東京医科(医)、杏林(医)、埼玉医科(医)、東海(医)ほか
F	東工大(環境社会理工・情報理工・理)、農工大(工)、電通大(情報理工)、慶應大(理工・文・法)、早大(基幹理工・教育)、理科大、上智、中央、立教、青山、聖マリアンナ医(医)、帝京(薬)、北里(薬)、昭和女子

レベルごとに教材が異なりますので、4月からの通常授業の受講を検討中の方は、春期講習受講前にクラス分け試験を受験して、その結果、合格したクラスと同じレベルの講座を受講してください。

春期 受験英語多読G/H

受験英語多読G/H 指定講習
G中級～上級 H上級 200分×5日間

新宿 横浜

春期講習では、多読で英語力を養いながら受験に向けた本格的な準備を開始します。精読パートでは、読解・和文英訳・自由英作文・要約の演習を通じて入試で求められる知識レベルを確認し、解答に必要な考え方や技法を学びます。授業時間外の予習・復習が必要です。多読パートでは、5日間で7万語以上の読破(課外読書を含む)を目指します。多読は個別に対応しますので、**多読未経験者の参加も大歓迎です。**

春期 受験英語多読F

受験英語多読F 指定講習
中級 200分×5日間

新宿 横浜

多読で英語力を養いながら、精読演習で入試対応力をつけていく講座です。精読パートでは、文法の確認、読解演習、英作文演習を行い、受験への準備を基礎から着実に進めます。予習を必要とする授業ですので、十分準備したうえで出席してください。多読パートでは、文章全体の流れを追う練習をします。多読は個別に指導しますので、**多読未経験者の参加も大歓迎です。**

このほかに、**英検®対策講座 準1級/2級** **Writing力養成・上級** **Writing力養成・中級** (46ページ)があります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

都合により対面授業に参加できない場合は精読パートに限りZoom中継による受講も可能です。この映像は後日SEGオンラインで公開し、オンライン授業としても受講いただけます(オンライン授業の詳細は50ページ以降をご覧ください)。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

2024 合格者の声



ますだ そうま
増田 壮馬 さん

東京大学
文科Ⅲ類進学
(本郷卒)

たくさんの英文を読む多読が 受験期まで英語力を支える下地に

大学受験を見据えて英語の力を伸ばしたいと思い塾を探していたところ、SEGを知りました。SEGについて調べる中で英語多読に興味を持ち、入塾することになりました。入塾してからは、多読でとにかくたくさんの英文を読んだことで、読むスピードがほかの人と比べて速くなり、受験期まで自分の英語力を支える下地となりました。

高3秋から始まるテストゼミでは、本番形式の演習を重ねて力をつけられました。問題を解いてすぐに先生の解説を聞くことで理解度が深まりましたし、時間配分などを含めてテストに慣れることで、本番でも緊張せずにいつも通りの実力を出すことができました。直前期には、東大入試に特化した講習で東大特有の問題の対策ができたので、それも本番でしっかりと点が取れた要因だと思います。



理科を学ぶ

理科を学んだ度合いは「入試問題で点が取れる」ということで推し量ることができます。学習塾の大切な役割の一つが点を取れるようにするという事です。実際、点の取り方には技術のようなものがありますから、それを伝授してもらうことは有効な勉強方法と考えることができます。しかし、ある時は得点できたけれど学校の実力試験、模擬試験や本番では取れなかったということはよくあることです。今まで点が取れてきたのに？ 努力が不足していた？ 本番慣れが不足し緊張して実力が出せなかった？ ともっともらしい理由をつけて指導することもできますし、本当に努力が不足していたということも多いのですが、的外れな理由を考えている人も多くいます。

主任講師からひとこと

根本の考え方やアプローチの方法を大事に

我々が使う便利な道具や身の周りで起こる出来事は、すべて数少ない物理法則に支配されています。数式で表現された法則であらゆることが例外なく説明できるという「理論のすごさ・美しさ」を知り、それを身につけてしまえば、入試をはじめあらゆる問題を解決できるようになります。がむしゃらに問題を演習するだけでは見通すことのできない、根本となる考え方や問題へのアプローチの方法を大事にするのがSEGの物理です。



物理主任講師 榎 信也
東京大学理学部物理学科卒
神奈川県立追浜高校卒

「知らないから分からない」から「考えれば分かる」へ

覚えることが苦手だから理系を選んだはずなのに「化学は知識科目、知らなければ分からない、でも理系入試には必須……」と悩まれている方も多いでしょう。まずはその先入観を捨てて、SEGの化学に触れてみてください。化学現象を支配する考え方を構築し、ごくわずかの知識さえあれば、あとは「考えれば分かる」と思える授業を展開します。知識科目という感覚は覆されるはずですよ。



化学主任講師 阿部 太郎
東京大学教養学部基礎科学科卒
筑波大学附属駒場高校卒

まずは講義型授業(高2春)

基本的考え方・理論体系の紹介

法則を紹介して覚えさせるというだけでは授業は成り立ちません。理科に対する基本的な考え方や、全体像をまず把握してもらいます。証明できる法則(公式)と大前提として君臨する法則を明確に区別します。

考え方の習得を確認する問題

公式を覚えるだけの問題ではありません。授業で講義した内容を自分でトレースできるかを確認する問題や課題が用意されます。物理はテキストに問題が掲載され、化学は別冊子の問題があります。

次の週にさらなる展開へ

一回の読み切り講義でなく、毎週の授業が次のステップへとつながります。頭の中に理科の全体像が作り上げられるように授業が進みます。公式の運用というコマ切れの授業ではありません。

学期毎にあるクラス分け試験

塾での試験の目的は順位を競うことではありません。自分自身の理解を見つめ直すために試験が行われます。授業進度に合わせて講義を理解しているか？を確認するような試験が毎学期行われ、結果でクラス分けされます。

インプットの次はアウトプット

講義型授業で考え方がインプットされても、それを自らアウトプットできないと理解しているとは言えません。高3に入ると演習予習型授業が始まります。自分がアウトプットできるか？できないならその理由は？を考えてもらいます。予習必須です。

解法のコレクションはダメ!

点を取ることに集中しすぎると解法をコレクションしてしまうようになります。コレクションしていない問題が出題されると、もうダメです。基本理論に立ち戻って問題を解きほぐしていくという解説を行います。

復習はアウトプットの確認!

予習は現在の自分の理解を確認するためのもので、復習はアウトプットできる自分を確実にするものです。復習管理はさすがに塾ではできませんが、過去の週の授業を参照して現在の週の問題を見ることも多くあります。

高3も学期毎のクラス分け試験

高2同様、高3でも学期ごとにクラス分け試験があります。クラス分けされたクラスごとに、取り扱う問題の目的が「基礎の確認と確立」「応用」「見たことのない問題への対処」と違います。

分野をランダムに出題

最初の演習予習型授業は扱う項目を明確に行いますが、秋以降になると、その日は何が出題されるか分からないというテスト形式演習型授業(テストゼミ)でランダムアウトプットが可能になる練習を繰り返します。

演習直後に解説「テストゼミ」

授業前半でテストを行い、後半ですぐに解説します。自分の思考過程が印象に残っている間に、何が良かったか？何が悪かったか？を意識してもらいます。

答案返却で復習を

答案は採点後返却されます(1週間から2週間後)。問題の解説を聞いて授業が終了したと考えるのではなく、自分の答案とその採点を見ながら次につながる戦略を考えることが復習です。もちろん不足する基礎知識の確認もできます。

*各コースのカリキュラムのご案内は33ページ以降にあります。

クラス分け試験

学期ごとに、理解度確認を兼ねたクラス分け試験があります。

生徒自身の成功体験を理論化するSEG

「解けなかった問題を反復して解けるようになるまで学習する」はよく取られる学習方法です。ところが意外と効率的ではありません。酷いケースでは問題文まで覚えるぐらいに繰り返し学習したにもかかわらず、微妙にしか違わない問題で間違えてしまうこともあります。みなさんは自分で問題が解けた(正解した)ときに、「どうして解けたのか?」を自問することがあるでしょうか? 頑張ったからだとか十分に演習したので学力が開いたという程度の感覚では次も解くことができるという保証は得られず、せっかくの成功体験が雲散霧消してしまうこともあります。法則を学んだり項目を覚えたりするだけでなく「理科の思考方法」を学び、「問題に正解できる」こと自体を理論化するのがSEGでの授業です。

いたずらに結果を追い求めないSEG

「多量に問題を解いて多量に正解できるようになればできるようになる!」というのはまったく正しくない考え方です。正解できるようになることはできるようにな

たことを意味しますが、「多量」ができるようになったことの必要条件になっていませんし、ましてや十分条件ではありません(数学の論理とよく似た考え方です)。

多量演習→正解(マルがたくさん)の呪縛は「基礎問題の反復学習」につながります。本文の長さが5行程度の問題であれば、一部の法則を覚えているだけで正解できますし、短時間に多くの問題を解くことができます。法則一つひとつを覚えることには効果があるのですが、それは理科の主目的ではないですし、入試で役に立つ大学は少数です。**経験的事実や法則の組み合わせにより未知の事象へ思考を広げることができる土台を頭の中に作る**ことが大切なのです。

何よりも楽しい(知的好奇心をくすぐる)のが一番

授業は分かりやすいことが大切ですが、学ぶことに喜びが伴わないのはまったくダメですし、喜びが試験の点数だけでは寂しすぎます。物理・化学自体が面白いと思えることをSEGでは重視します。授業が笑えるというのは2番目ですね。

2024 合格者の声



流郷 陶子 さん

東京大学
理科Ⅱ類進学
(桜蔭卒)

魅力たっぷりの教え方で、苦手科目でも好きになれる

学校の数学の授業を難しく感じ始めて塾を探したところ、SEGに通っている学校の友人が誘ってくれたことをきっかけに入塾しました。数学に加え、高2からは物理と化学も受講しました。

特に印象に残っているのは化学の授業で、得るものがたくさんありました。分子の立体模型や滴定の実験などを通して具体的なイメージが掴めましたし、化学の問題への対処方法だけではなく、「最後まで貪欲に点を取りに行く」という受験生としてのあるべき姿勢を教えていただいたことにも感謝しています。

SEGでは先生がその科目を魅力たっぷりに教えてくださるので、苦手な科目でも好きになれるはず。高3からは受験に直結した授業も展開されますから、受験目的でもそうでない人にも、適した塾だと思います。

最上位クラス

物理・化学にはHクラスが設置されています(一部のコースにはありません)。クラス分け試験で振り分けられる最上位のクラスですが、在籍することに価値があるのではなく、在籍に見合う努力が要求されることに価値があるクラスです。授業で提供する情報量がほかのクラスよりも多く、受験には不要では?と疑問視されそうな内容にも触れますが、稀に入試で出題されることもあり、決して無駄ではありません。勉強は効率がすべてではありません。無駄を楽しめるだけの余裕があれば、受験など恐るに足りずです。それだけの授業内容を提供しています。

学期ごとの試験

物理・化学、すべての学年で、学期ごとに試験が実施されます(学期末、または適宜行います)。その学期の学習内容を中心に理解度の確認を行います。レベル分けがあるコースでは、試験結果により次学期のクラス分けがなされます。レベル分けがないコースでも、実力試験・継続試験が実施されます。

一部の学年科目では、郵送形式で試験を実施します。

テストゼミ

高1・高2から始まるコースでは、高3の9~11月にテストゼミ(テスト演習)が行われます。答案は、今後必要となること、弱点の確認などのコメントをつけて、採点・添削されます(白紙や満点の答案などにはコメントがつかないことがあります)。本番に向けて、弱点の補強と気分の高揚を図ります。

受講生の声 理科

■個々に向けた講評を書いていただけるので、気になる部分や自分自身の改善点などさまざまな方面からアドバイスをもらうことができ、とても支えになりました。思ったように解けず落ち込んでいた際、励ましてもらったことが特に印象に残っています。(筑附→東京大学理科Ⅱ類)

欠席しないでください

理論体系を構築している時期の講義は、抜けが許されません。欠席は大きなダメージとなりますのでご注意ください。授業の録画映像を用意していますので、欠席時には自宅学習をお願いします。

補助教材・補充問題

高2物理のテキスト巻末には自習用の問題が多数掲載されています(解答も配布)。化学では自習用の問題は別冊子で配布されます。化学で配布される別冊子は、穴埋め小問も含めた詳細項目の知識確認問題集(理論化学チェックシート・無機化学チェックシート・有機化学チェックシート)と、短答型の基本問題集の2種類です。

高3のクラス分けがあるコースのテキストでは上級クラス・中級クラスの問題が両方掲載され、自分で学習を補うことができるようになっています。

それぞれ、自分のペースで自分がやりたいと思ったときに勉強できる道具となります。

受講生の声 理科

■「受験物理演習FG」のテキストに触れてから、それまで自信のあった物理がまったく大したことのないものだったと気づきました。あの時のショックは今でも忘れられませんが、このテキストを4周も5周もして分からないことを潰していったおかげで、今では物理に関して怖いことは何もなくなりました。

(桐朋→東京工業大学生命理工学院)

■化学の「チェックシート(理論・無機・有機)」は、必要不可欠な知識が綺麗にまとまっていて、授業の復習としてはもちろん、直前期の確認にも役立ちました。単元ごとに分かれていたので、自分が固められていない分野に絞って基本から確認できたのも良かったです。

(女子学院→東京大学理科Ⅱ類)

途中入会

カリキュラムの開始時期に入会するのがベストですが、高1高2夏期・高3春期には、途中入会者向けのダイジェスト講座を用意しています。

●ダイジェスト講座

春期には受験物理速修・受験化学速修の、夏期には高1・高2の物理・化学の途中入会用の講座が用意されています。途中入会のために必要となる知識や、それまでにSEGで行われた内容をダイジェストで提供します。

●入会試験

学期ごとに入会試験が用意されています。試験では、SEGのカリキュラム上ですでに修了した項目の確認、およびこれからの学期に必要な知識の確認が行われます。概ね1時間程度の論述型の試験です。

目的があり時間に余裕があるなら高1春期からスタート

SEGの理科では高2スタートのコースを基本とし、ほかのことに時間を回したい方のための高3スタート（高2の1月スタート）のコースがあります。これらのコースとは別に、理科が好き、何らかの大会に出場する準備をしたい、など理科に回す時間があるという方のために高1スタートのコースが用意されています。以下の表に受験までの大まかな学習の流れを示します。

2025年スタート 高1物理Zカリキュラム

高1スタートの物理のコースは、レベルは1つですが入会試験があります。

高1							
2025	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	1～2月
物理Z	音や光の振動数	運動の法則 惑星の運行と重力	振り子の運動	静電気力	蒸気機関とエネルギー 電気の流れ	電磁誘導の発見	通信と電気回路
高2							
2026	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	1～2月
物理Z	音や光が 伝わる速さ	エネルギー量子 原子の理論	歳差運動	特別講義 ^{※1}	基礎演習 (力学・電磁気学)	基礎演習 (熱力学・波動)	応用演習 (交流・原子物理)
高3							
2027	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	直前講習
物理Z	応用演習	応用演習	オプション		テストゼミ	オプション (各種対策講座・テストゼミなど)	

※1 理想気体のエントロピー・ファンデルワールスの相転移理論・ベランの実験・アインシュタインの揺動散逸定理・熱雑音を予定しています。

2025年スタート 高1化学YZカリキュラム

高1スタートの化学のコースは、試験により2レベルにクラス分けされます。

高1							
2025	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	1～2月
化学YZ	原子構造 周期律	化学結合 物質の三態	化学反応と熱 反応速度	化学平衡	希薄溶液の性質 酸塩基反応 電離平衡	固体結晶	酸化還元反応 電池・電気分解
高2							
2026	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	1～2月
化学YZ	有機化学 構造理論	有機化学 物性・高分子	無機化学 典型元素	無機化学 遷移・両性元素	理論化学 基礎演習	無機・理論 融合演習I	有機化学 総合演習
高3							
2027	春期講習	4～6月	夏期講習(前期)	夏期講習(後期)	9～11月	冬期講習	直前講習
化学YZ	無機・理論 融合演習II	理論化学 応用演習	オプション		テストゼミ	オプション (各種対策講座・テストゼミなど)	

理科は高2春期スタートが基本です！

SEGの理科では高2スタートのコースが基本になっています。高2の間は理論を基礎から構築することに時間をかけて、高3では演習に専念するというカリキュラムです。高2の講義では授業時間が十分に取られているので、高校範囲を少し超えた高所から講義することもあります（このため授業時間が足りなくなり延長することもあります）。高3の演習は予習解説型とテストゼミ型^{※2}の2セット行われます。予習解説型では項目毎に授業が進み、テストゼミでは項目がシャッフルされた演習が課されます。以下の表に受験までの大まかな学習の流れを示します。

高2スタートのコースには高校範囲にとらわれない発展的学習に軸足を置いたHクラス（最上位クラス）が設置されています。FGクラスでも必要に応じ高校範囲にとらわれない授業を行います。

※2 テストゼミとは授業の前半でテスト演習を行い、後半ですぐに解説し、答えは回収採点する（後日返却）という授業形式です。

2025年スタート 高2物理FGHカリキュラム

高2スタートの物理のコースは3レベルにクラス分けされます。Hクラスは若干カリキュラム進度が異なりますが、FGクラスとある程度の互換性があります。

高2							
2025	春期講習	4～6月	夏期講習(前期・後期)	9～11月	冬期講習	1～2月	
物理	H	力学導入 (運動方程式)	力学の基礎と応用	熱力学研究 振動と波動	電場・磁場	直流回路	交流回路 光波
	FG		力学の諸法則				熱力学研究 回転運動の力学
高3							
2026	春期講習	4～6月	夏期講習(前期・後期)	9～11月	冬期講習	直前講習	
物理	H	原子	力学・熱力学 弾性波動演習	電場・電気回路演習 磁場・光波演習	テストゼミ (全分野)	オプション (各種対策講座・テストゼミなど)	
	FG	光波	力学・熱力学 波動演習	電磁気演習 原子講義・演習			

2025年スタート 高2化学FGHカリキュラム

高2スタートの化学のコースは3レベルにクラス分けされます。3レベルのカリキュラム進度は同一です。

高2							
2025	春期講習	4～6月	夏期講習(前期・後期)	9～11月	冬期講習	1～2月	
化学	FGH	化学理論導入 原子構造・周期律 化学結合	化学理論発展 物質の三態 熱・速度・平衡	化学物性理論 酸塩基 酸化還元	有機化学 構造・反応理論 物性・医薬品	有機化学 合成高分子 生命関連有機物	無機化学 典型元素
高3							
2026	春期講習	4～6月	夏期講習(前期・後期)	9～11月	冬期講習	直前講習	
化学	FGH	無機化学 遷移・両性元素	理論完成 (演習)	無機・有機 物性完成 (演習)	テストゼミ (全分野)	オプション (各種対策講座・テストゼミなど)	

とにかく頑張るしかない！ 高3春期からでも追いつこう！

入試開始まで1年を切っています。グダグダ考える前に手を動かしましょう。SEGの理科では最後の砦となる高3春期スタートのカリキュラムも組んでいます。ハードですがやるしかないと考えて取り組んでください。以下の表に大まかな学習の流れを示します。

2025年春期スタート 高3物理速修・化学速修コースカリキュラム

春期講習では「ダイジェスト講座」と「指定講習」の2つの講座を受講してください。これにより、高2の1月から開講している「速修コース」に編入可能です。

授業は講義を主とします。演習問題は予復習用および自習用問題をテキストで用意します。

ダイジェスト講座終了の翌日には講座の内容を出題範囲とした入会試験を実施します。

高3						
2025	編入講座(春期講習)	春期講習	4~6月	夏期講習(前期・後期)	9~11月	冬期・直前講習
物理速修	物理速修ダイジェスト (力学導入～発展①)	力学発展②	波動(音波・光波) 静電場 (コンデンサー含む)	直流回路 磁場・電場誘導	電磁気・交流 熱力学・原子物理	オプション (各種対策講座・ テストゼミなど)
化学速修	化学速修ダイジェスト (理論化学導入)	熱・反応速度・平衡	理論化学 (酸塩基・酸化還元含む)	無機化学 (全項目)	有機化学 (全項目)	

なお、学校や自学で順調に理科の学習が進んでいる方は受験物理演習FGH・化学演習FGHコース(高2スタートのコース・カリキュラムをご覧ください)への編入をご検討ください。ただし、4月からの各コースへの入会には入会試験を受験して合格する必要があります。



しんどう はるか
新堂 悠さん

東京大学
理科Ⅱ類進学
(桜蔭卒)

速修コースでも各単元を丁寧に教えてもらえた

高2の冬まで理科の勉強に手をつけておらず、SEGの速修コースに魅力を感じて入塾を決めました。

化学速修の授業を初めて受けた時には、先生が本当に化学を好きで、楽しんで授業をなさっているという印象を受けました。速修コースと言いつつも急いでいる雰囲気はまったくなく、一つひとつの単元を丁寧に教えていただきました。一見雑談かと思うような話も多かったのですが、最後にはしっかり化学の話とつながっていて(特に無機有機分野)楽しく受講することができました。

物理速修では、分野をまたいで問題の類似点を見つけたり、図を使って感覚的に現象を理解したりすることの大切さを教えていただきました。出題の内容に惑わされずどの問題にも共通する解法の手順を把握するというやり方がとても参考になり、本当に分かりやすかったです。



ひご いつき
比護 樹さん

京都大学
工学部進学
(開成卒)

SEGのカリキュラムを信じて学べば必ず合格できる

高1まで通っていた塾を変えようと思った時、友人からSEGなら宿題が少なく学校行事や部活と両立でき、数学や理科を暗記に頼らず分かりやすく教えてもらえる聞き、入塾を決めました。

いざ授業を受けてみると、それについていけば問題ないと思える内容でした。特に物理は高校の範囲からは多少外れていても分かりやすく、原理から理解できる授業で、本当に楽しく受講できました。

数学では、高3のテストゼミの添削が非常に迅速で、しかも解説も丁寧で的確、かつ分かりやすいのありがたかったです。おかげで、苦手としていた数学の点数を、志望校の合格平均点を上回るくらいまで伸ばすことができました。

SEGのカリキュラムに従って学習すれば、成績は確実に伸びていきます。SEGでの勉強と自分の進捗とを照らし合わせながら進めていけば、必ず合格できるでしょう。



ほそがね まや
細金 茉弥さん

東京慈恵会医科大学
医学部進学
(鷗友学園卒)

解法だけでなく受験に臨む姿勢まで教わった

親戚から「楽しんで学べるから続けられるだろう」と勧められて入塾しました。その言葉通り、とにかく楽しかったです。

化学は3年間コースを選択したため、化学の本質的な部分からじっくり丁寧に学ぶことができました。テキストには良問が多く、入試直前まで解き直すことで、どんな問題にも柔軟に対応できる力を養うことができました。高3のテストゼミでは化学の枠を超え、受験の戦い方やメンタルケアまで含めて教えていただいたほか、私立医学部の試験の特徴や面接の乗り越え方まで伝授していただき、大変感謝しています。

数学は、もともと得意ではなかったのですが、先生方の考え方がユニークで、楽しく授業を受けているうちに気がついたら数学が好きになっていました。受験対策にシフトする高3以降は受験に必要な解法を効率的に学ぶことができ、テストゼミでの先生方の厳しいコメントがためになり、みるみる力がつきました。

理科が好きなら 勉強は先送りする必要はありません!

勉強というと、数学・英語・国語(文系)が基本で理科や社会は数英の学力が安定してからという風潮があります。それも考え方の一つではあるのですが固定観念とも言えます。好きな科目に時間を回すのは好きである時が大切で、先送りにすると熱が冷めてしまって好きでなくなってしまうかもしれません。「好き」である時間を大切にするように勉強することをSEGではお勧めします。もし物理や化学が好きならば高1から始める(なんなら中学生の頃から始める)のも良いと思います。受験を考えるなら理科は高2スタート(理系)というのが穏やかな判断ですが、みなさんに情熱があるならSEGで、高1から理科を学んでみませんか?

物理の発展の歴史に目を向けよう!

物理では数学的側面が強く打ち出され、法則を単純化して自然界をシンプルに表現しようとしています。しかし、その法則がどのような考え方のもとに生まれたか、どのような紆余曲折を経て成立したかを学ぶ場面は高校では少ないというのが現状です。高1スタートの物理では、数学的側面を先行せず、物理の考え方がどのようなものか? どのように成立したか? 成立過程の中での失敗は?(失敗に学ぶ)などの歴史的背景を重要視します。

化学は面白い! 奥深い! 考え方を体験しよう!

化学は楽しい科目です。身の周りの物質の成り立ちや現象が解き明かされていく科目です。クイズ番組的に知識を並べるだけでも面白いのですが、それだけではネットで検索するのと変わらず、頭に入れてしまおうとすると知識で頭がパンクし、覚えることに飽きて化学が嫌いになってしまうかもしれません。SEGでは「知識」の背景にある「考え方」に注目して「未知の知識でも推測できる」「意外と覚えなくても対応できる」という勉強を進めるような授業を行います。

考える授業

「基本法則を覚え」「反応式を覚え(化学)」、基礎問題と入試問題の演習を多量にこなすという授業はSEGでは行いません。基礎演習も入試演習もSEGでは行いますが、際限ない演習・量をこなす勉強にならないように工夫します。「考え方自体」を学び、できるだけ「覚えることを減らせる」ように頭を働かせるにはどうしたらよいかを授業で考えます。

塾でするので厳しく

来て座っているだけという勉強姿勢をSEGは望みません。時間を費やすのですから「自らも参加するような意識」で勉強してもらいたいと思います。受け身の姿勢での受講はどうしても「欠席」や「課題のサボり」を生み出してしまいます。

生徒の学力を見ることが目的ですが、気持ちの引き締めも目的である学期ごとの試験があります。化学では試験の結果で2レベルにクラス分けします。



高1物理Zコース

土曜夜のみ開講です。

新宿 横浜

高1から高3まで約3年間かけて物理を学びます。高2夏期途中までに、高校で扱う物理の法則およびその考え方が成立した過程を講義します(講義型授業)。高2の9月から高3の6月までに、学んだ項目に対して基礎～応用演習を行います(演習型授業)。高3の9～11月はテストゼミです(テスト演習型授業)。別日の新規入会試験はありませんので、4月からのコースの受講には春期講習 **高1・学び始める物理** の受講と、講座最終日の入会試験での合格が必要です。

※高1物理Zコースは、高1の春期または夏期からのみ入会可能です。他の期・学年からは途中編入できません。

高1化学YZコース

クラスレベル ▶ Y中級 Z上級
土曜昼のみ開講です。

新宿 横浜

高1から高3まで約3年間かけて化学を学びます。高1で化学法則の考え方＝理論を学び(講義型授業)、高2の春期から夏期講習にかけて化学物質の性質＝物性などの考え方を学びます(講義型授業)。高2の9～11月は理論の基礎演習、高2の冬期から高3の春期までに物性の応用演習、高3の4～6月に理論の応用演習を行います(演習型授業)。高3の9～11月はテストゼミです(テスト演習型授業)。入会時および学期ごとの試験により、Y(中級)とZ(上級)にクラス分けされます。4月からのコースの受講には春期講習 **高1・学び始める化学** の受講と、講座最終日の入会試験での合格が必要です。

新高1物理・化学 春期講習講座案内

季節講習だけであっても、その項目について有意義な時間が過ごせるように授業しますので、体験的に季節講習だけの受講という受講スタイルも歓迎します。各季節講習で必要となる前提知識は事前にお問い合わせください。高1の春期講習のみ前提知識を必要としない授業になっています。

◆ 物理

春期 高1・学び始める物理 -音や光の振動数-

入会試験付

新高1物理Z 指定講習
180分×5日間

新宿 横浜

昔から人々は音や光に魅せられてきました。自然現象と数学を初めて結びつけたのはピタゴラスの和音の研究だと考えられています。光の研究も起源は古く、ユークリッドが幾何学と結びつけて論じています。このような研究は音や光の本質についての議論とともに続けられました。この講座では紀元前から近世までの、音についての比較的順調な進展、そして光についての紆余曲折を紹介します。

講座最終日には春期講習の授業内容を中心とした入会試験が実施されます(別途の新規入会試験はありません)。

◆ 化学

春期 高1・学び始める化学 -原子構造と周期律-

入会試験付

新高1化学Y/Z 指定講習
180分×5日間

新宿 横浜

さあ、化学を学び始めましょう。この講座では、物質はどう成り立っているのか? を学びます。そのために物質を構成している原子を知る必要があります。テレビ番組のような原子の紹介をするのではなく、原子自体が従うと考えられている法則・規則を講義します。堅苦しい用語を用いると「電子配置と構成原理およびイオン化」を講義します。中学程度の理科の予備知識と集中力があれば受講できます。

講座最終日には春期講習の授業内容を中心とした入会試験を実施し、4月からの「Y/Z/不合格」を判定します。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

高2・高3の2年間一貫コースです

SEGでは高2・高3の2年間で、じっくりと、物理・化学を基礎から深いレベルまで学ぶコースを春期講習から開講します。高3の夏期まで講義を中心とした授業を行い、高3の9月からはテストゼミを行います。

※化学では、高1からすでに始まっている3年間コース(YZコース)も開講しており編入も可能です。なお、物理の3年間コース(Zコース)には編入できません。

※横浜エデュカでは高2物理EXコースも開講します。学校での課外活動などの理由で夏までは時間が取れないけれど、秋からは勉強に軸足を移すことができる！という理系の方向けの9月開講の物理コースです。基礎から応用まで理論的講義を行うという理論基盤確立型の講義です。

高2で理論体系を構築します

高2の段階では講義を重んじ、安易な反復学習(小問の大量演習)に頼ることなく、全体的な理論体系を構築する授業を行います。理論体系を基礎から構築する、または既習の内容から再構築するのが特長です。物理・化学ともに、F(基礎)、G(中級)、H(上級)の3レベル編成です。

高2から新しくスタートするコース

高2物理FGHコース

クラスレベル ▶ F基礎 G中級 H上級
開講曜日は、49ページをご覧ください。

新宿 横浜

高2物理F/Gクラス

高2の間はとにかく講義！高校物理の全体像を一通り提示する講義型授業です。演習は全体像を見渡し終わる高3から始まります。

※曜日により、FG合同クラスの開講となる場合があります。

高2物理Hクラス

講義中心の授業ではありますが、ある程度は自分で予習し、授業中は頭を働かせて発展内容に集中します。高校範囲にとらわれることはありませんが、高校範囲の逸脱を目的とはしません。数学を活用し、高所から見ると高校範囲が見渡せるということが目的の一つです。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

高2化学FGHコース

クラスレベル ▶ F基礎 G中級 H上級
開講曜日は、49ページをご覧ください。

新宿 横浜

高2化学F/Gクラス

化学の項目を、理論→有機化学→無機化学という順番で講義します。化学法則が独立した知識の集まりではなく、きれいに結びついていると分かることがこの順番で行われる授業の目的です。高3からは知識の確認も含めて演習が始まります。

高2化学Hクラス

カリキュラムは高2化学F/Gと共通ですが、物理法則を用いた厳密な考え方や生物の知識、日常生活との関係に結びつけ、さまざまな化学現象が必然的で自然なものに見えるような講義を行います。各回の講義内容に合わせた応用・発展的な課題を提供します。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

高1からスタートしているコースの高2での授業

高1から物理Zコース、化学YZコースを受講されている方は、引き続き高2でも物理Zコース、化学YZコースを受講してください。なお、化学YZコースはご希望に応じ途中編入できるカリキュラムになっていますが、物理Zコースは途中編入できません。高2から新しくスタートする物理FGHコースを受講してください。

高2物理Zコース

高1物理Zコース
1~2月在籍者限定

土曜日みの開講です。

新宿 横浜

高1の間にZコース独自の視点から高校物理のほとんどの内容を見てきました。高2の前半は残る原子の理論を紹介します。後半からは演習が始まります。大学入試の枠内で、自分たちが一般的なカリキュラムのすべての内容を学び終わっていることを確認しつつ、物理的に考えたことを式で表現する練習をしていきます。

高2化学YZコース

土曜夜みの開講です。

新宿 横浜

すでに高1の段階で学習が先行している方向けの授業です。化学平衡など極めて重要な項目は理解していることを前提として授業を行います(詳しくは、33ページの高1の進捗表をご確認ください)。高2の前半は有機化学と無機化学、高2の後半からは演習が始まります。

高2からスタートする方のための春期講習受講ガイド

物理: 高2物理FGHコース受講希望の方は、春期講習で、数Ⅱ微分未習者対象の **高2・学び始める物理α** あるいは数Ⅱ微分既習者対象の **高2・学び始める物理β** を受講してください。高2物理Hクラス受講希望の方は、春期講習で **高2・学び始める物理β** と **SEG物理H入門** をあわせて受講してください。

化学: 高2化学FGHコース受講希望の方は、春期講習で **高2・学び始める化学FGH** を受講してください。高2化学YZコース受講希望の方は、春期講習で **有機化学・構造理論YZ** を受講してください。どちらも春期講習は単独レベルです。

※物理の春期受講レベルを迷われる方向けに「判定問題」を用意しています。受付までお問い合わせください。

※4月からの通常授業は全クラス選抜制ですので、受講には入会試験での合格が必要です。春期講習で入会試験付の講座を受講できない方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

※春期講習の講座案内については、次ページをご覧ください。



高2・学び始める物理 α/β と高2・学び始める化学FGHは高校理科の学習が白紙状態であったとしても受講できます。理科についてはまさに一から講義するからです。理科に対する熱意だけ持って教室にお越しください。なお、考えるのが嫌いであったり、3時間集中できないという方には受講をお勧めできません。

高2から理科を学び始める方のための春期講習

◆ 物理

春期 高2・学び始める物理 α/β —力と加速度の法則—	入会試験付	新高2物理F/G/H 指定講習 α 基礎 β 中級～上級 180分×5日間	新 横 宿 浜
物理FGHコースは運動方程式などのニュートンの運動の法則から学び始めます。 β は微分(数Ⅱ)既習者対象、 α は未習者対象です。 講座最終日の入会試験で、4月からの「F/G/H/不合格」を判定します。 ※横浜エデュカは、微分(数Ⅱ)の学習状況にかかわらず単独レベルです。			

春期 SEG物理H入門	新高2物理 特別講習 上級 180分×1日間	新 横 宿 浜
高2・学び始める物理 β 受講後、そこで扱われた内容が大学では数学を活用してどのように記述されるかをのぞいてみる講座です。ただし大学の内容を授業するのではなく、高校範囲を高所から見るとどうなるかを講義します。4月からの「高2物理H」受講希望者向けです。高2・学び始める物理 β を受講された方で、数学を容赦なく用いると法則がどう記述されるか興味を持たれた方はぜひ受講してください。		

◆ 化学

春期 高2・学び始める化学FGH —原子構造・周期律・化学結合—	入会試験付	新高2化学F/G/H 指定講習 180分×5日間	新 横 宿 浜
高校化学の入り口である原子構造・電子配置・周期律・化学結合・分子間力を中心に講義します。 講座最終日の入会試験で、4月からの「F/G/H/不合格」を判定します。			

高1から理科を継続して学ぶ方のための春期講習

物理は高1物理Zコース継続生の方のためだけの非公開講座です。化学は有機化学をはじめから学ぶ公開講座ですので、新規生も受講いただけます。

◆ 物理

春期 音や光が伝わる速さZ	高1物理Zコース 1～2月在籍者限定	新高2物理Z 指定講習 180分×5日間	新 横 宿 浜
音速を測るのはそんなに難しいことはありません。しかし音速の値を「算出する」のは別次元の難しさです。この講座では空気の動きを考えて音速を理論的に導出します。光速は毎秒30万kmです。こんな途方もない速さを測るための手法はそれ自体が人類の宝です。この講座では意図せず光速を測ってしまった話、工夫を凝らして光速を測った話を紹介します。光速を測る実験を通して、いかに光が理解し難い存在であるのかを明らかにします。			

◆ 化学

春期 有機化学・構造理論YZ	新高2化学Y/Z 指定講習 180分×5日間	新 横 宿 浜
覚える分野と思われがちな有機化学を理論化する講座です。有機化学についての知識は白紙でも構いません。ただし、高校理論化学の分野の履修が一通り終わっていることが必要です。		

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。

高3理科

物理・化学ともに、次の2つのコースが用意されています。

■ 学力を基礎から再構築するコース

物理速修・化学速修がこれにあたります。クラス分けはなく単一レベルのコースです。学校で学んだけれども抜けが多く基礎からやり直したい、学校の進度が遅く全体的見通しが悪いなどさまざまな方に対応します。なお、やさしいコースではありません。授業が基礎から始まるだけで、授業内容は高難度なレベルを目指します。

■ 基礎学力を前提に 実戦演習を繰り返すコース

物理演習FGH(3レベル)、化学演習FGH(3レベル)がこれにあたります。学期ごとに試験でクラス分けされます。学校やSEGなどで高校範囲を一通り見渡したという方向けのコースです。

物理コース案内

受験物理速修コース	開講曜日は、49ページをご覧ください。	新 横 宿 浜
-----------	---------------------	------------

基本から発展まで項目を羅列するのではなく、物理法則の姿が見えるような講義型授業です。テキストには達成が要求される問題が適切な量で掲載されていて、巻末には演習用の類題も十分に取り揃えられています。

受験物理演習FGHコース	クラスレベル ▶ F 中級 G H 上級 開講曜日は、49ページをご覧ください。	新 横 宿 浜
--------------	---	------------

受験物理演習Zコース	受験物理演習Zコース 1～2月在籍者限定	月曜のみの開講です。	新 横 宿 浜
------------	-------------------------	------------	------------

物理の全体を学び終わった方を対象に、全体の確認と完成を目的として、問題解説を行います。予習が必須となる授業で、授業中は問題の解法を通して、基礎項目の再確認も行います。Zコースでは、夏期の指定講習はありません。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

化学コース案内

受験化学速修コース	開講曜日は、49ページをご覧ください。	新 横 宿 浜
-----------	---------------------	------------

理論の全体像を頭の中に作り上げようとする講義型授業です。授業のほとんどが講義に使用されます。自習用の問題は基礎から応用まで十二分に提供されます。

受験化学演習FGHコース	クラスレベル ▶ F 中級 G H 上級 開講曜日は、49ページをご覧ください。	新 横 宿 浜
--------------	---	------------

受験化学演習YZコース	受験化学演習YZ 1～2月在籍者は 4月からFGHと合流します	
-------------	------------------------------------	--

化学の全体像を学び終わった方を対象に、全体像の確認と再構築を目的として、問題解説を行います。予習が必須となる授業で、授業中は問題の解法を通して、基礎項目の再確認も行います。YZから継続された方は、夏期の指定講習はありません。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

※春期講習の講座案内については、次ページをご覧ください。

新高3物理・化学 春期講習講座案内

■ダイジェスト講座

物理速修コース・化学速修コースのカリキュラムは1月から始まっています。春期講習には、1～2月に行われた授業のダイジェスト講座を用意しています。

※4月以降の受講を予定されている方は、ダイジェスト講座の後に指定講習を受講してください。

■無試験で受講可能・予習について

春期講習はいずれも無試験で受講可能です。自分の状況・希望するテーマに則した講座を選択してください。

無機と理論融合演習Ⅱ Y/Z (化学) は大がかりな予習が必要です。十分な予習のうえ、講習に臨んでください。

無機化学講義Ⅱ FG/H は1～2月で開講済の「無機化学講義Ⅰ」の続編となる授業です。化学演習FGHコースへの編入を希望される方は、入会試験を別途お申込みのうえ受験し、4月から受講されることをお勧めします。

■各コースの指定講習

4月以降の受講を予定されている方は、化学演習FGHコースを除き春期講習で指定されている講習を受講することが必要です。この講座を受講しないと項目抜けが生じますのでご注意ください。

◆物理

春期 物理速修ダイジェスト

入会試験付

受験物理速修 新規生専用講習
200分×5日間 (6日目試験)

新 横
宿 浜

新規受講者向けに、高校物理の入り口である力学から、運動方程式・運動量・力学的エネルギーを中心に講義します。講座終了翌日に入会試験を実施します(主にダイジェスト講座の内容が出題されます)。

4月からの入会を希望される方は、この講座に続いて **力学研究 実践編** を受講してください。

春期 力学研究 実践編

受験物理速修 指定講習
180分×5日間

新 横
宿 浜

単振動・保存則の応用・万有引力・座標変換など応用的内容を講義し、演習します。

1～2月未受講の方は、**物理速修ダイジェスト** を先に受講してください。

春期 光波研究F/G

受験物理演習F/G 指定講習
F 中級 G 上級 180分×5日間

新 横
宿 浜

1～2月に学んだ波の基本理論を用いて、屈折の法則を中心とする幾何光学および光の干渉を中心とする波動光学について、入試に必要な項目を基礎から講義します。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

春期 原子物理H

受験物理演習H 指定講習
超上級 180分×5日間

新 横
宿 浜

粒子と波動の二重性、ボーア理論、質量とエネルギーの等価性、原子核の理論といった、20世紀になり発見された新しい物理学を学びます。

春期 受験物理演習Z

受験物理演習Zコース
1～2月在籍者限定

受験物理演習Z 指定講習
180分×5日間

新 横
宿 浜

大学入試問題を教材にして物理全範囲の演習を行います。必ずすべての問題を予習してから授業に臨んでください。そして可能ならば解き切っておいてください。問題を見たときにすぐに思いつくべきことは何か、結局利用しないかもしれないが考察しなくてはならないことは何か、出した答が間違っていないかをどのように確かめるのかを講義します。

◆化学

春期 化学速修ダイジェスト

入会試験付

受験化学速修 新規生専用講習
200分×5日間 (6日目試験)

新 横
宿 浜

新規受講者向けに、高校化学の入り口である化学結合・周期律・物質の三態を中心に講義します。講座終了翌日に入会試験を実施します(主にダイジェスト講座の内容が出題されます)。

4月からの入会を希望される方は、この講座に続いて **反応速度と平衡の化学** を受講してください。

春期 反応速度と平衡の化学

受験化学速修 指定講習
180分×5日間

新 横
宿 浜

高校化学の計算で最も大切な基本であり、早期の習得が求められる表題の項目を講義します。

1～2月未受講の方は、**化学速修ダイジェスト** を先に受講してください。

春期 無機化学講義Ⅱ FG/H

受験化学演習F/G/H 指定講習
FG 中級 H 上級 180分×5日間

新 横
宿 浜

両性金属元素および遷移金属元素の単体・化合物の構造・反応・性質について講義します。化学理論を掘り下げ、錯イオンの構造や共通イオン効果、陽イオン系統分析などを理論的に理解します。

※1～2月で開講済の「無機化学講義Ⅰ」の続編となる授業です。化学演習FGHコースへの編入を希望される方は、入会試験を別途お申込みのうえ受験し、4月から受講されることをお勧めします。

※横浜エデュカは、単独レベルです。

春期 無機と理論融合演習Ⅱ Y/Z

受験化学演習Y/Z 指定講習
Y 中級 Z 上級 180分×5日間

新 横
宿 浜

高校化学での計算と、無機化学の知識を融合した入試問題を解説する、予習を前提とした問題解説型授業です。「無機と理論融合演習Ⅰ」は高2の冬期講習で開講済です。

このほかに、**現代生物学研究から考える有機化学** (45ページ) があります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。この映像を後日SEGオンラインで公開し、一部の講座はオンライン授業としても受講いただけます。このほかに「理論化学オンライン授業シリーズ」があります(オンライン授業の詳細は50ページ以降をご覧ください)。

2024 合格者の声



にしわき ひびき さん
西脇 響喜 さん

東京医科歯科大学
医学部進学
(筑駒卒)

本質をつく授業で学問の楽しさを知ることができる

学校の外でも勉強に触れたいと考え、SEGに入塾しました。数学は、公式や定理を導出から学んでいくのがとても印象的でした。こうした授業を受けたことで、数学の勉強は「覚えるもの」ではなく「考えるもの」というとらえ方ができるようになり、ますます数学にのめり込んでいきました。数学だけでなく、物理・化学どの授業もそれぞれ学問としての考え方を丁寧に教えてくださったことがとてもありがたかったです。考え方を理解したうえで問題に取り組むことで、数学はひらめきに頼らない問題の解き方を、物理・化学は未知の設定にも向き合う力を身につけることができました。一見難しく感じられるかもしれませんが、正しい理解の先に得られるものは計り知れないと痛感しています。

SEGは学問の楽しさを教えてくれる塾です。初めは少し遠回りに感じることもありました。ここで学んだことは受験において大きなアドバンテージになりました。

春期 複素函数論の初歩 新高3～社会人 数学 特別ゼミナール 180分×5日間 新 横 宿 浜

高校では実数の範囲で微積分を学びますが、これを複素数に拡張すると、実数とはまったく異なった美しい世界が広がっています。この講座では、線積分による指数対数関数の複素数への拡張から始まり、Cauchyの積分定理、留数定理、広義積分の計算への応用までを扱います。好奇心旺盛な方向けです。(木村 浩二)

前提知識 複素数平面、数Ⅲ微積分

春期 eの超越性の証明 新高3～社会人 数学 特別ゼミナール 180分×1日間 新 横 宿 浜

円周率 π が無理数である事実は、中学校で習ったはずですが、ついにその証明を知るときが来たのです。三角関数の微積分と、 $-1 < x < 1$ となる整数が $x=0$ に限ることから π が無理数であることを容易に示すことができます。また、 π や自然対数の底 e は、整数係数のどんな n 次方程式の解としても表せない数(超越数)です。 e が超越数であることを平均値の定理から証明します。(古川 昭夫)

前提知識 平均値の定理

春期 現代生物学研究から考える有機化学 新高3 化学 特別ゼミナール 180分×2日間 新 横 宿 浜

生命系学部へ進学を希望し、有機化学を一通り学習している方を対象とした講座です。生物が体の中で織りなすダイナミクスは化学反応そのものであり、生物学と化学は本来切り離すことのできない学問です。実際に医学部や薬学部などの生命系学部の入試問題の中には、生物学の背景が色濃く表れている出題も散見されます。この講座では、過去の入試問題を題材に現代生物学研究と有機化学のつながりを俯瞰的に考察することを目標とします。本格的な題材に取り組むことで、高校化学を復習しつつさらなる思考力や背景知識を身につけるとともに、化学・生物学に対する学問的関心を養いみなさんの進路選択の材料ともなればこのうえなく嬉しく思います。入試で「化学」や「生物」を選択する方、得意にしたい方、生命系学部へ進学したい・興味があるという方は、ぜひ受講してください。じっくり考えながら2日間を共にしてくれる仲間たちに会える日を楽しみにしています。(中山 佳尚)

都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。この映像は後日SEGオンラインで公開し、一部の講座はオンライン授業としても受講いただけます(オンライン授業の詳細は50ページ以降をご覧ください)。

春期 英検®対策講座 準1級 [資格制] 新高1～新高3 英語 特別講習 180分×5日間 新 横 宿 浜

春期 英検®対策講座 2級 [資格制] 新中3～新高3 英語 特別講習 180分×5日間 新 横 宿 浜

英検®(従来型)の一次試験突破、およびS-CBTでの3技能(リーディング、ライティング、リスニング)の高得点獲得を支援する講座です。英検®の問題の特徴・傾向ならびに解き方のポイントを丁寧に解説し、実戦的な問題演習をする機会を提供します。ライティングについては個別のアドバイスも行い、さらに、**2024年度から加わった新出題形式のライティングタスク(要約問題)にも対応します。**あわせて、英語力全般を向上させるための日常の学習法や心構えも伝授しますので、この講座で学ぶことを実践して合格への近道を手に入れてほしいと思います。教材は、オリジナルテキストおよび市販教材(準1級:『英検®準1級総合対策教本 改訂版』(旺文社)、2級:『英検®2級総合対策教本 改訂版』(同))を使用します。

※市販教材を事前に購入・予習する必要はありません。
 ※準1級と2級は別講座です。
 ※昨年度冬期講習までの同名講座と一部内容が重複します。

【受講資格】
 スコア確認のため、講座初日にスコアレポートのコピーを持参してください。
 準1級:新高1～新高3生で、英検®CSEスコア(4技能スコア)2100以上を取得している方
 2級:新中3～新高3生で、英検®CSEスコア(4技能スコア)1800以上を取得している方

【ご注意ください】
 本講座は短期集中の実戦対策講座であり、普段の学習で英検®該当級を受けるための英語基礎力が身につけている方が対象ですので、資格制としています。英検®合格のための英語力を基礎から養成する講座ではありません。英検®準1級は大学中級程度、2級は高校卒業程度の試験です。これらの級に中高生が合格するためには、しっかりとした英語の基礎力に加えて、自ら進んで学習する積極性が重要です。意欲ある生徒の受講を期待します。

※この講座はZoom中継配信、録画映像の公開は行いません。
 このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

春期 Writing力養成・上級(英検®準1級受験生程度) 新高1～新高3 英語 特別講習 180分×2日間 新 横 宿 浜

英検®準1級、TEAP、大学入試などの自由英作文で要求されることは、設問の内容をしっかりと理解し、それに応える形で、自分の主張を正しい英語で書くことです。授業では、1. Quick Reading(単パラグラフを読み、テーマ導入) 2. Vocabulary Building & Grammar(重要語句・文法の確認) 3. Japanese-English Translation(和文英訳演習) 4. Idea Construction & Writing(自分の考えを日本語でまとめ、英語になおす)の流れで、内容が深いWritingができるように指導します。

※都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。
 ※昨年度春期講習・夏期講習までの同名講座と同内容です。

春期 Writing力養成・中級(英検®2級受験生程度) 新高1～新高3 英語 特別講習 180分×2日間 新 横 宿 浜

英検®2級などの自由英作文で要求されることは、設問の内容をしっかりと理解し、それに応える形で、自分の主張を正しい英語で書くことです。授業では、1. Quick Reading(単パラグラフを読み、テーマ導入) 2. Vocabulary Building & Grammar(重要語句・文法の確認) 3. Japanese-English Translation(和文英訳演習) 4. Idea Construction & Writing(自分の考えを日本語でまとめ、英語になおす)の流れで、内容重視の暗記でないWritingができるように指導します。

※都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。受講生はこの映像を、後日SEGオンラインで視聴することができます。
 ※昨年度春期講習までの同名講座と同内容です。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

このページは、SEG新宿本校の手続きについてのご案内です。
横浜エデュカの手続きについては、横浜エデュカのホームページなどでご確認ください。

Step.1 入会試験を受験

4月からの通常授業は**春期講習の内容が既習であることを前提にスタート***しますので、入会をご希望の方は、春期講習の「指定講習」(もしくは「新規生専用講習」)を受講してください。**通常授業はすべて選抜制**ですので、別途入会試験のお申し込みと受験が必要ですが、春期講習に入会試験が付属している以下の講座については、試験のお申し込みは不要です。

高1	数学 整数と合同式R/S	物理 高1・学び始める物理
	英語多読 全クラス	化学 高1・学び始める化学
高2	英語多読 全クラス	化学 高2・学び始める化学FGH
	物理 高2・学び始める物理 α/β	
高3	物理 物理速修ダイジェスト(対面授業のみ)	化学 化学速修ダイジェスト(対面授業のみ)

*春期講習をやむを得ない事情で受講できない方や上記以外の講座を受講の方で通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途受験して、その結果、合格したクラスで4月から入会してください(高1物理は別途の入会試験はありません。必ず春期講習を受講してください)。

入会試験申込方法

《試験日時・試験範囲・結果発表日》

1月下旬に公開される「試験要項」をご覧ください。以下でもご覧いただけます。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [入会案内] → [入会試験]

《申込》

各試験日の2日前までにお申し込みください。

●必要なもの

用紙：試験申込書・メイト会員登録票・希望曜日届 ※お申し込み時にお渡しいたします。
受験料：SEGが初めての方 …………… メイト会員登録料500円+受験料(1科目1回1,000円)
メイト会員の方 …………… 受験料(1科目1回1,000円)
過去に通常授業を受講していた方 …… 無料

試験結果の確認

SEG MyPage (<https://www.seg.co.jp/mypage/>) → [試験結果の確認] にてご確認ください。
その他詳細は、試験要項にてご確認ください。

Step.2 入会手続

以下のものをご用意のうえ、窓口または郵送にてお手続きください。

・受講申込書 ・入会申込書 ・口座振替依頼書 ・入会金 25,000円 ・受講料

※申込書他について

・受講申込書 } 入会試験のお申し込み時に窓口にて、もしくは講習内試験の発表日までに配送にてお渡し
・入会申込書 } します。
・口座振替依頼書 } *振替口座のご登録は、キャッシュカードでも可能です。

※入会金および受講料について

・初回のみ、現金または振込にて、ご精算をお願いいたします。次回以降の受講料は、口座振替とさせていただきます。クレジットカードはご利用いただけません。
・年間の受講料は、別冊子「SEG入会手続・ガイドブック」、または以下をご参照ください。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [入会案内] → [2025年度受講料]

Step.3 通常授業を受講

※開講曜日一覧は次ページをご覧ください。

授業を行う教室は、授業前日の21:00までに、以下にて公開いたします。

- ・SEG MyPage (<https://www.seg.co.jp/mypage/>)
→ [カレンダー・欠席/振替予約] もしくは [教室割]
 - ・SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [会員の方] → [教室割]
- 授業初日にはH教室前で「教室割表」を配布いたします。



SEG MyPage

おことわり

受講にあたっては、次の点をあらかじめご了承ください。

- ①SEGでは「問題の解答の解説」よりも「解くプロセス」「解法の背景と理論」を重視しています。
- ②生徒の理解に応じて、解説する問題数を調節しますので、テキストの全問題を解説しないことがあります。
- ③受講態度に問題が見られる場合や他の生徒の学習を妨げる言動がある場合、その他授業の妨げとなる場合には、退席を命じたり受講をお断りする場合があります。
- ④やむを得ない事情により、講師変更・合併授業もしくは授業形式の変更を行う場合があります。

通常授業4～6月 受講料

学年	科目・コース	I期	II期
		4/11(金)～5/22(木)	5/23(金)～7/3(木)
高1	数学	36,900円	36,900円
	英語多読	43,200円	43,200円
	英語多読多聴R		
	物理	30,800円	30,800円
化学			
高2	数学	41,000円	41,000円
	英語多読	46,900円	46,900円
	物理	41,000円	41,000円
化学			
高3	受験数学	42,100円	42,100円
	受験英語多読	47,300円	47,300円
	受験物理演習	42,100円	42,100円
	受験物理速修		
	受験化学演習		
受験化学速修	47,200円	47,200円	

※年間の受講料については別冊子「SEG入会手続・ガイドブック」、または以下をご参照ください。

SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [入会案内] → [2025年度受講料]

※メイト会員登録料・受験料・入会金・受講料には消費税が含まれています。

※受講料にはテキスト代が含まれています。

※このページの情報は、SEG新宿本校の情報です。

横浜エデュカについては、横浜エデュカのホームページなどでご確認ください。

横浜エデュカ TEL: 045-441-1551
<https://www.educa.co.jp/>

通常授業4～6月 開講曜日一覧

4/11(金)～7/3(木) 全12週

※開講曜日・クラス編成・担当講師はやむを得ない事情により変更となる場合があります。詳細は、1月下旬に以下に掲載される「通常授業曜日・時間・講師表」でご確認ください。

SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [会員の方] → [通常授業曜日・時間・講師表]

※曜日によっては、全レベルが開講されない場合があります。

- 都合により対面授業に参加できない場合はZoom中継配信による受講も可能です。
- 受講生はZoom中継配信した授業映像を、以下の通り、後日視聴することができます。
- 数学・理科・英語精読パート(高3)：受講クラスのZoom中継映像が、SEGオンラインで視聴可能です。
- 英語多読：多読パートは授業の性質上、Zoom中継配信・SEGオンラインでの録画映像公開は行いません。
- 外国人パートと精読パート(高2)は代表クラス(同一レベルで1クラス)のZoom中継映像が、SEGオンラインで視聴可能です。

	月	火	水	木	金	土昼	土夜	
高1	数学	17:15～20:15 DE	17:15～20:15 DE	17:15～20:15 DE	17:15～20:15 DE	17:15～20:15 DE	14:00～17:00 DE	17:40～20:40 DE
		—	—	17:45～20:45 RS	—	17:45～20:45 RS	—	—
	英語多読	17:15～20:15 DEF R	17:15～20:15 DEF	17:15～20:15 DEF	17:15～20:15 DEF	17:15～20:15 DEF	14:00～17:00 DEF R	17:40～20:40 DEF
	物理	—	—	—	—	—	—	17:40～20:10 Z
化学	—	—	—	—	—	14:30～17:00 YZ	—	

*高1物理・化学は、学期によって授業時間が異なりますので、ご注意ください。

	土昼(化学)	土夜(物理)
4～6月 9～11月	14:30～17:00	17:40～20:10
1～2月	14:00～17:00	17:40～20:40

	月	火	水	木	金	土昼	土夜	
高2	数学	17:05～20:25 EFG	17:05～20:25 EFG M	—	17:05～20:25 EFG	17:05～20:25 M	13:40～17:00 EFG	
		—	—	—	17:45～21:05 S	—	13:40～17:00 S	
	英語多読	17:05～20:25 YZ	17:05～20:25 FG YZ	17:05～20:25 FG YZ	17:05～20:25 FG YZ	17:05～20:25 FG YZ	13:40～17:00 FG	17:30～20:50 FG YZ
	物理	17:05～20:25 FGH	—	17:05～20:25 FGH	17:05～20:25 FGH	—	13:40～17:00 Z	17:40～21:00 FGH
化学	—	17:05～20:25 FGH	—	—	17:05～20:25 FGH	—	17:40～21:00 FGH YZ	

*高2数学・物理・化学は、学期によって授業時間が異なりますので、ご注意ください。

*英語多読は、9～11月、1～2月も同時間です。

	高2数学EFG/S(土昼)/M・物理FGH/Z・化学FGH/YZ	高2数学S
	月～金	土
4～6月 9～11月	17:05～20:25	13:40～17:00
1～2月	17:00～20:30	13:30～17:00

	月	火	水	木	金	土昼	土夜
高3	数学	17:00～20:30 FGH	—	17:00～20:30 M	17:00～20:30 FGH	17:00～20:30 FGH	17:00～21:10 FGH M
	英語多読	17:05～20:25 FGH	17:05～20:25 FGH	17:05～20:25 FGH	17:05～20:25 FGH	17:05～20:25 FGH	13:40～17:00 FGH
	物理	17:00～20:30 Z	17:00～20:30 FGH	—	—	17:00～20:30 FGH	13:30～17:00 FGH
		—	—	17:00～20:30 速修	—	17:00～20:30 速修	—
化学	—	—	17:00～20:30 FGH	17:00～20:30 FGH	—	—	—
	—	17:00～21:00 速修	—	17:00～21:00 速修	—	—	—

オンライン授業のご案内 (新宿本校)

SEGでは、遠隔地にお住まいの方でも受講可能な、

オンライン授業を開講しています。

下記をご了承のうえ、オンライン授業の受講もご検討ください。

オンライン授業についてのおことわり

- ① オンライン授業および英語多読郵送指導は無選抜制で、入会金は不要です。
- ② 生徒の様子を見ながらの授業ではないため、対面授業と同等の指導をできるものではないことをご理解ください。
- ③ テキスト以外の教材はSEGオンラインからダウンロードしてください。印刷はお客様ご自身でお願いいたします。
- ④ 質問は、メール送信してください。担当講師が返信します(1週間程度かかる場合があります)。なお、図形の問題には、必ず図もつけてください。
- ⑤ 映像の視聴に必要な機材・通信環境はお客様ご自身でご用意願います。スマートフォンでの視聴は推奨しません。パソコンまたは大型のタブレット端末をご利用ください。
- ⑥ オンライン授業の受講方法のご案内は、お申し込み時にお渡しします。

通常授業の受講を希望される方は、入会試験を別途お申し込みのうえ受験してください。通常授業はすべて対面となります。

また、受講に際しては入会金(25,000円)・受講料のお支払いとあわせて入会申込書をご提出ください。

専用映像配信：事前に収録した授業映像を公開します。

授業録画配信：対面授業を録画し公開します(対面授業実施後からの公開となります)。

高2数学

春期 オンラインのみ 数列 専用映像配信 新高2数学 特別講習
180分相当×5日間

数列と数学的帰納法が未習または苦手な方のための講座です。詳しくは14ページをご覧ください。

春期 オンラインのみ 平面ベクトル 専用映像配信 新高2数学 特別講習
180分相当×4日間

ベクトルが未習の方、あるいは苦手な方のための講座です。詳しくは14ページをご覧ください。

春期 オンラインのみ 空間ベクトル 専用映像配信 新高2数学 特別講習
180分相当×4日間

平面ベクトルが既習であることを前提に、空間ベクトルについて学びます。詳しくは14ページをご覧ください。

高3数学

春期 理系数学演習F/G/H 授業録画配信 受験数学理系F/G/H 指定講習
F基礎 G中級 H上級 180分相当×5日間

受験数学理系F/G/Hの指定講習です。対面授業の同名講座(17ページ)の録画映像を公開します。

春期 文系数学演習M 授業録画配信 受験数学文系M 指定講習
180分相当×5日間

受験数学文系Mの指定講習です。対面授業の同名講座(17ページ)の録画映像を公開します。

春期 オンラインのみ 受験数学の定石 専用映像配信 新高3数学 特別講習(文理共通)
180分相当×5日間

受験数学に必要な根本原理を学ぶ講座です。詳しくは17ページをご覧ください。

春期 オンラインのみ 数Ⅲ微積分講義Ⅰ(微分編) 専用映像配信 新高3数学 特別講習(理系)
210分相当×6日間

分数関数、三角関数、指数対数関数の微分とその応用を講義します。詳しくは18ページをご覧ください。

春期 オンラインのみ 数Ⅲ微積分講義Ⅱ(積分編) 専用映像配信 新高3数学 特別講習(理系)
180分相当×5日間

数Ⅲの微分法の続きです。詳しくは18ページをご覧ください。

春期 数ⅠA弱点発見! 授業録画配信 新高3数学 特別講習(文理共通)
各180分相当×1日間

春期 数ⅡB・ベクトル弱点発見! 授業録画配信

既習分野の数Ⅰ・A、数Ⅱ・Bおよびベクトルの現在の実力を自己判定するための講座です。対面授業の同名講座(18ページ)の録画映像を公開します。

春期 数学論理克服講座α/β 授業録画配信 新高3数学 特別講習(文理共通)
α基礎~中級 β上級 180分相当×4日間

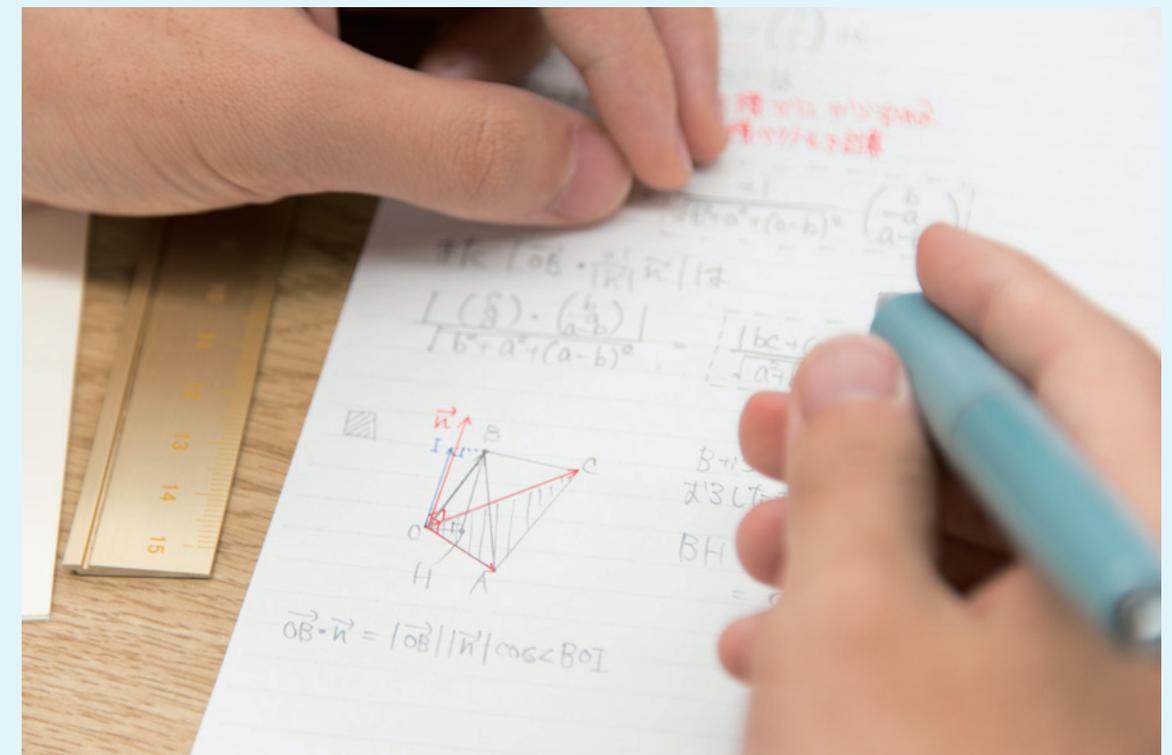
この講座では、論理の必須項目を講義し、また演習を通じて、受験数学を攻略するために必要な論理的思考法を教授します(命題と条件、任意と存在、「ならば」と同値変形、背理法、対偶、必要性と十分性など)。対面授業の同名講座(18ページ)の録画映像を公開します。

春期 eの超越性の証明 授業録画配信 新高3~社会人 数学 特別ゼミナール
180分相当×1日間

円周率 π が無理数である事実は、中学校で習ったはずですが、ついにその証明を知るときが来たのです。三角関数の微積分と、 $-1 < x < 1$ となる整数が $x=0$ に限ることから π が無理数であることを容易に示すことができます。また、 π や自然対数の底 e は、整数係数のどんな n 次方程式の解としても表せない数(超越数)です。 e が超越数であることを平均値の定理から証明します。対面授業の同名講座(45ページ)の録画映像を公開します。(古川 昭夫)

前提知識 平均値の定理

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。



高3物理

春期 物理速修ダイジェスト 授業録画配信 受験物理速修 新規生専用講習
200分相当×5日間

受験物理速修コースの1~2月の授業相当分の講座です。対面授業の同名講座(43ページ)の録画映像を公開します。
入会試験は付属していないため、4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

春期 力学研究 実践編 授業録画配信 受験物理速修 指定講習
180分相当×5日間

受験物理速修の指定講習です。対面授業の同名講座(43ページ)の録画映像を公開します。

春期 光波研究F/G 授業録画配信 受験物理演習F/G 指定講習
F 中級 G 上級 180分相当×5日間

受験物理演習F/Gの指定講習です。対面授業の同名講座(43ページ)の録画映像を公開します。

春期 原子物理H 授業録画配信 受験物理演習H 指定講習
超上級 180分相当×5日間

受験物理演習Hの指定講習です。対面授業の同名講座(43ページ)の録画映像を公開します。

高3化学

春期 化学速修ダイジェスト 授業録画配信 受験化学速修 新規生専用講習
200分相当×5日間

受験化学速修コースの1~2月の授業相当分の講座です。対面授業の同名講座(44ページ)の録画映像を公開します。
入会試験は付属していないため、4月から通常授業を受講希望の方は、入会試験を別途お申し込みのうえ、受験してください。

春期 反応速度と平衡の化学 授業録画配信 受験化学速修 指定講習
180分相当×5日間

受験化学速修の指定講習です。対面授業の同名講座(44ページ)の録画映像を公開します。

春期 無機化学講義II FG/H 授業録画配信 受験化学演習F/G/H 指定講習
FG 中級 H 上級 180分相当×5日間

受験化学演習F/G/Hの指定講習です。対面授業の同名講座(44ページ)の録画映像を公開します。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

理論化学 オンライン授業シリーズ(新高3生推奨)

SEGは対面授業が基本ですが、曜日が合わず通えない方や、距離的な理由で通うことができない方のために、対面授業の補助として、授業の録画映像や専用映像を公開しています。化学では「理論化学分野」の専用オンライン授業シリーズを用意しています。

高校化学の分野は「理論(化学反応がそれほど登場しないか、化学反応が理論的で覚えるのに苦労せず、論理問題や計算問題が主となる分野)」「有機(石油化学的授業が中心で、生命科学につながる知識分野)」「無機(有機ではない物質、主として金属や気体にかかわる知識分野)」の3つから構成されていますが、高3の化学速修コースの「理論分野」を映像授業で用意しています(高校全範囲)。I→II→III→IVの順序で学習することを想定して作られています。

理論分野を確立しておく、無機や有機分野の学習の強い味方にもなります。このオンライン授業は演習解説だけを行うというものではなく、発展的な内容まで扱います。講義型ですので、高度な部分は繰り返し視聴して自分のものにするという学習も可能です。通うことができない方だけでなく、繰り返し視聴が向いている方も映像授業を選択肢としてご検討ください。

- (1) テキストの問題部分は映像授業視聴後にチャレンジしてください。大体2講分終了してからチャレンジすると良いと思います。復習の助けとなります。
- (2) 質問がある場合はメールで送信してください。メールの返信は1週間程度かかる場合があります。
- (3) 受講には、パソコンまたは大型のタブレット端末とインターネット環境が必要です。
- (4) このシリーズは、8月末まで公開します。

春期 理論化学講義I 映像授業 専用映像配信 210分相当×7日間

原子構造、電子配置、周期表の理論的思考から始まり、陽イオン化、陰イオン化、化学結合の理論、分子間力の理論と、化学の基盤になる理論を組みあげます。続いて気体、液体、固体の物質三態の理論、気体の計算、蒸気圧・実在気体の考え方、固体結晶の計算理論と化学反応を伴わない化学理論を講義します。

春期 理論化学講義II 映像授業 専用映像配信 180分相当×5日間

熱化学(反応熱、状態変化に伴う吸発熱など)から始まり、化学反応速度論、化学平衡論とつながります。酸塩基理論のpH計算、化学結合の強さや化学物質の安定性、乱雑さの理論も絡む化学の根本となる部分です。特に平衡移動の考え方は、浸透圧、凝固点降下、沸点上昇や溶解度における共通イオン効果や工業化学の理論とも密接につながり大切です。繰り返し視聴してもよい映像授業です。

春期 理論化学講義III 映像授業 専用映像配信 240分相当×6日間

I、IIの授業内容の応用として、酸塩基理論(中和滴定、pH計算、緩衝作用)を中心に扱います。IVの酸化還元とともにこれから本格的に化学物質の扱い、化学反応の扱いと具体的知識項目が多く登場します。しかし、単に覚えるだけではダメで、I、IIの授業内容の理論とも結びつけるという頭の使い方を提示します。IIでは多くは扱わなかった希薄溶液の性質も扱います。

春期 理論化学講義IV 映像授業 専用映像配信 240分相当×6日間

IIIに続いて酸塩基理論の終わり部分と酸化還元、電気化学を扱います。Iの授業内容と結びつけると、少ない記憶で多くの知識を扱うことができるようになります。理論化学分野はこれで終了となり、あとは無機化学、有機化学を学ぶときにうまく利用すると力になります。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

高3英語

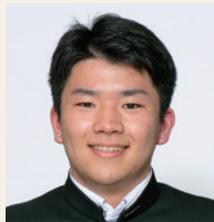
精読パートのみとなります。ご了承ください。

春期 受験英語F/G/H (精読パート)	授業録画配信	新高3英語 指定講習
		F 中級 G 中級~上級 H 上級 90分相当×5日間

受験英語多読F/G/Hの指定講習です。対面授業の受験英語多読(28ページ)の精読パートの録画映像を公開します。なお、多読指導を希望される方は、「受験英語多読郵送指導」(57ページ)を別途受講してください。

春期講習の各講座の開講日程・担当講師・受講料・配信日程については、別紙の「講座日程表」をご覧ください。

2024 合格者の声



きたむら かなめ
北村 要 さん
東京大学
理科Ⅱ類進学
(海城卒)

楽しさ優先の授業なのにきちんと力がつく

SEGでは洋書に触れられると聞き、楽しく英語が勉強できそうだと高1の春に入塾しました。同時期に数学も受講したところ、授業がとても面白かったため2科目受講することにしました。どの授業も楽しく受けることができましたが、しっかり力がついていたのは授業の質がとても高かったからだと思います。

英語多読では、高3の精読パートが役立ちました。単語の由来や派生についても解説していただけるため、理解の幅が広がりました。思い詰めていた受験期にもかかわらず、笑顔があふれる授業に救われたことを覚えています。

数学では、一つの問題に対して複数の解法を教わる事が多く、さまざまな角度から問題を眺める姿勢が身につきました。天才的な解法だけでなく、地味ではあるけれど実用的な解法も教えてくださるので、多くの問題に対応できるようになりました。



にしわき たいち
西脇 大智 さん
東京大学
文科Ⅰ類進学
(私)早稲田卒

英語に親しむことから始めて、確実に英語力を上げられた

初めは英語に慣れることが目的で授業を受けていたのですが、続けるうちに洋書を読む楽しさを実感できるようになりました。SEGでは洋書を読む以外の宿題はほとんどなかったので、より多くの時間を多読に充てることができ、英文を読むスピードが目に見えて上がりました。先生が読む本のジャンルが偏らないようにとアドバイスしながら選書して下さったので、さまざまな洋書を楽しみ読むことができました。高2までは英語に親しむことに重点が置かれ、高3になると受験英語の長文対策が本格化していくという授業の流れも、私にとって最適だったように思います。おかげで、専門的な語彙も増やすことができました。

英作文についても丁寧な添削指導して下さり、もう一度自宅で書き直すことで、作文能力を確実に向上させることができました。

春期講習申込

- 受付開始: [新高1] 1/27 (月) 14:00から / [新高2・新高3] 1/24 (金) 14:00から
*正会員 (現在通常授業を受講中) の方は、お届けしたご案内をご覧ください。

- 申込に必要なもの:
 - ・メイト会員登録票 (初めての方のみ・写真含む)
 - ・メイト会員登録料500円 (初めての方のみ)
 - ・講習申込書
 - ・受講料 (現金または振込の証明となるもの)

メイト会員登録票・講習申込書は以下からもダウンロードできます。
SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [入会案内]

- 申込方法: 郵送または窓口にてお申し込みください。

【郵送でお申し込みの方】

郵送先
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-19
「SEG受講手続係」宛

【窓口でお申し込みの方】

受付場所: H教室1階受付 受付時間: 月~金 14:00 ~ 19:00
土 13:00 ~ 19:00
※日曜休業

【振込先・口座名】

ゆうちょ銀行
ゆうちょ銀行からの振込先 : 00120-4-712330
他の金融機関からの振込先 : 〇一九店 当座 0712330
きらばし銀行 新宿支店 普通 0331562
口座名 エスイージー

※会員番号と受講生徒名でお振り込みください。
会員番号をお持ちでない方は、電話番号を明記ください。
※振込手数料はご負担ください。

- 以下の情報はWebでご覧いただけます (お電話でもご案内いたします)。

*空席状況

- ・SEGホームページ (https://www.seg.co.jp/) → [会員の方] → [講習空席状況]
 - ・SEG MyPage (https://www.seg.co.jp/mypage/) → [講習空席状況]
- ※キャンセル待ちは承っておりませんので、ご了承ください。

*講座の増設・中止など最新の状況

- ・SEGホームページ → [お知らせ]



SEG MyPage

- 申込期限

映像配信には視聴期限 (別紙の「講座日程表」に記載) がありますので、計画的に視聴できるよう、余裕をもってお申し込みください。

講座の変更・取消

変更や取消の期日は、申込講座によって異なります。詳細は申込時にお渡しする「2025年度 春期講習について」をご確認ください。

英語多読郵送指導コース（新中2～新高3・卒生対象 無選抜制）

個人の読書の様子を観察しながらの多読指導は対面授業でないため困難ですが、多読する意欲があり、自分の強い意志で多読を始めたい、続けたい方のために、郵送コースを用意しています。可能であれば、次期はぜひSEG本校の対面授業を受講してください。

英語多読郵送指導コース ～いろいろな本を楽しもう～

新中2～新高2

ある程度読める方を対象に、多読図書を送付し、多読してもらいます。最初の本を読み終わったら、本と読書記録手帳を送付していただくと、次の本を送付で貸し出します。往復の郵送料は、受講生負担となります。英検[®]3級以上の英語力が必要（新中2～新高2が対象）で、英語初心者には向きません。選書の要望はメールで受け付けます。

※貸出する本は1回7冊以内、かつレターパックプラスに入る厚みと重さの範囲内となります。

春期・4～6月（Ⅰ・Ⅱ期）英語多読郵送指導 郵送回数・期間・受講料

期間	郵送回数	申込期限*	最終貸出日	最終返却日 (当日消印有効)	質問受付期限	受講料
春期	最大4回貸出	3/7(金)	4/3(木)	4/10(木)	5/2(金)	16,000円
Ⅰ期	最大5回貸出	4/10(木)	5/15(木)	5/22(木)	6/20(金)	18,600円
Ⅱ期	最大5回貸出	5/22(木)	6/26(木)	7/3(木)	8/1(金)	18,600円

受験英語多読郵送指導コース ～受験でも多読を続けよう～

新高3・高卒

1年以上SEGの英語多読コース（英語多読郵送指導コースを含む）を受講された方を対象とするコースです。最初の本を読み終わったら、本と読書記録手帳を送付していただくと、次の本を送付で貸し出します。往復の郵送料は、受講生負担となります。選書の要望はメールで受け付けます。

※貸出する本は1回4冊以内、かつレターパックプラスに入る厚みと重さの範囲内となります。

受験英語多読郵送指導 郵送回数・期間・受講料

期間	申込期間*	郵送回数	最終貸出日	最終返却日 (当日消印有効)	受講料
前期(3月～8月)	2025/1/14(火)～2025/4/30(水)	最大7回貸出	2025/8/15(金)	2025/9/16(火)	25,700円
後期(9月～2月)	2025/6/6(金)～2025/10/31(金)	最大7回貸出	2026/2/16(月)	2026/3/16(月)	25,700円

*申込期限前でも、満席となり次第締切とさせていただきます。

※往復の郵送料は、受講生負担となります。

※受講料には消費税が含まれています。

※郵送方法等の詳細は、(<https://www.seg.co.jp/tadoku/newest/Yusou-kashidashi.html>)を参照ください。



郵送指導
詳細ページ

英検[®]は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

受講手続

●春期講習申込

受付開始：[新高1] 1/27(月) 14:00から / [新高2] 1/24(金) 14:00から

*正会員（現在通常授業を受講中）の方は、お届けしたご案内をご覧ください。

●Ⅰ期以降申込

受付開始：[Ⅰ期] 1/21(火) 14:00から / [Ⅱ期] 5/1(木) 14:00から

※受験英語多読郵送指導の受付開始日は57ページをご覧ください。

●以下のものをご用意のうえ、郵送または窓口にてお手続きください。

- ・メイト会員登録票（初めての方のみ・写真含む）
- ・メイト会員登録料500円（初めての方のみ）
- ・受講申込書
- ・口座振替依頼書
- ・受講料（現金または振込の証明となるもの）

※申込書他について

- ・受講申込書
 - ・口座振替依頼書
- お電話または窓口にてご請求ください。
*振替口座のご登録は、キャッシュカードでも可能です。

※受講料について

・初回のみ、振込または現金にて、ご精算をお願いいたします。次回以降の受講料は、口座振替とさせていただきます。クレジットカードはご利用いただけません。

・年間の受講料は、別冊子「SEG入会手続のご案内」、または以下をご参照ください。
SEGホームページ (<https://www.seg.co.jp/>) → [入会案内] → [2025年度受講料]

※メイト会員登録料および受講料には消費税が含まれています。

